

第 2 章 ボーリング調査工事

2-1 資・機材搬入路

1982年7月2日先発した調査員1名がPerauに到着し、試錐現地の踏査を行い、その踏査結果に基づいて搬入路の新設建設計画と資・機材の搬入計画などについてC. P. R. M. のボーリング担当者と打合せた。

搬入路はブルドーザー (Caterpillar 5-D) 1台にて距離25km、巾員3.5mの搬入路が建設された。搬入路は海拔400~700mの急峻な地形で、樹木が多く、かつ雨季直後のため地盤が軟弱で、搬入路開さく工事は困難であった。

2-2 ボーリング位置

ボーリングが実施された位置はPerau鉱山の西側にあり、Parana (パラナ) 州のAdriano-polis から約25km南方に位置し、所要時間は片道約1時間を要する。

各ボーリング孔の位置および標高はつぎのとおりである。

孔名	経	緯	距	標高		
AG-01	701.29E	7251.10N	490m	IP測線G line	8.3	
AG-02	701.49E	7251.21N	592m	IP測線G line	10.5	
AG-03	701.50E	7251.03N	548m	IP測線G-H line	中間9.8付近	

2-3 設営作業

2-3-1 資・機材の搬入

資・機材および作業員はブラジルのPoço de Cardas (ポソ デ カルダス) およびBelo Horizonte (ベロ ホリゾンテ) から7月20日および8月30日にボーリング位置まで大型トラックおよびピックアップで運搬された。

2-3-2 設 営

設営はAG-01から開始した。ボーリング座の整地はブルドーザーにより行った。

AG-02のボーリング座の整地はAG-01孔掘進中に行い、AG-03の搬入路建設とボーリング座の整地はAG-01孔終了後に実施された。

2-3-3 ボーリング用水

用水はボーリング実施地域を北流するRibeirão Grande (ヒベイロン グランデ) 川の支流を塞ぎ止め、揚水ポンプを使用して給水した。

各孔までの揚水高はAG-01は10m, AG-02は112m, AG-03は68mである。

2-4 掘進作業

本地域は表土が比較的薄いので、HQワイヤーライン工法で掘進を行った。

着岩後NQワイヤーライン工法で掘進し、最終口径はBQワイヤーライン工法とした。

各孔の掘進状況はつぎのとおりである (Fig. Ⅱ-1-1~3)。

2-4-1 AG-01

掘進長 : 331.15m

コア長 : 326.20m

コア採取率 : 98.50% (表土を除く)

掘進開始日 : 1982年7月26日

掘進終了日 : 1982年9月1日

0m~0.55m

HQワイヤーライン工法で表土を掘進した。

0.55m~200.15m

HQ-WLダイヤモンドビットにてベントナイト泥水を使用し、雲母片岩、角閃岩層を掘進した。岩質は安定しているが、186.60m~187.70mおよび189.60m~189.90mで粘土化帯に逢着。この粘土化帯が原因で200.15mまで掘進した時ジャーミングを起し掘進不能となる。なお、157.30mでNQ-WLダイヤモンドビットの交換を行った。

200.15m~222.50m

抜管、孔内洗滌、セメンテーション、セメントリーミング、掘進をくり返し実施、事故回復に11日間を要した。222.50mでBQ-WLダイヤモンドビットに交換した。

222.50m~331.15m

BQ-WLダイヤモンドビットにてベントナイト泥水を使用し、雲母片岩、角閃岩、炭酸塩岩類を255.95mまで掘進、255.95~265.90mで鉛・亜鉛の鉱石部を捕捉した。その後鉱化帯下盤の石墨片岩-千枚岩、石灰岩を掘進し、305.50m付近から石灰岩と珪岩の互層となり、次第に珪岩優勢となったので掘進を終了した。

2-4-2 AG-02

掘進長 : 330.55m

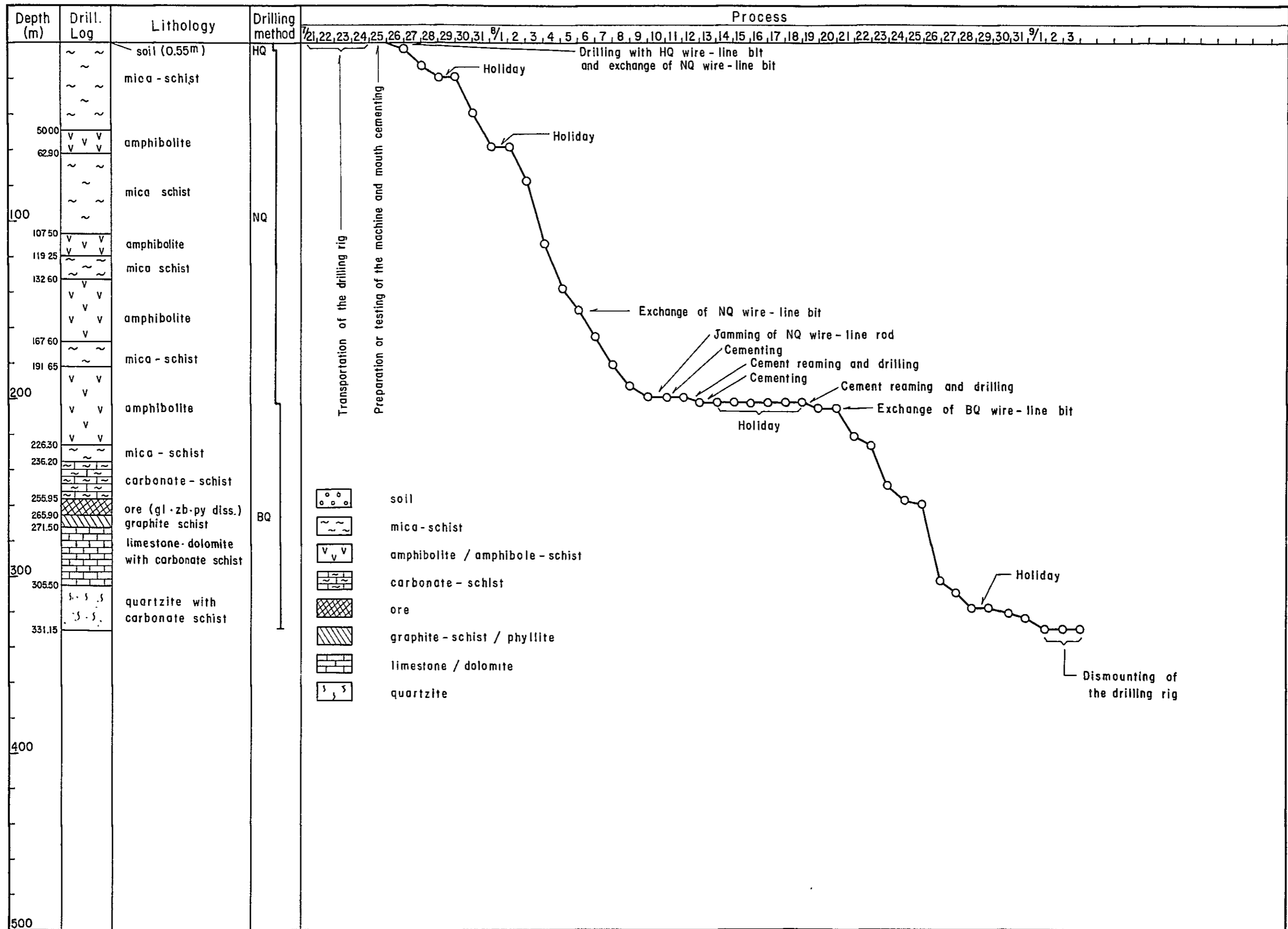


Fig. III-1-1 Progress Record of Diamond Drilling

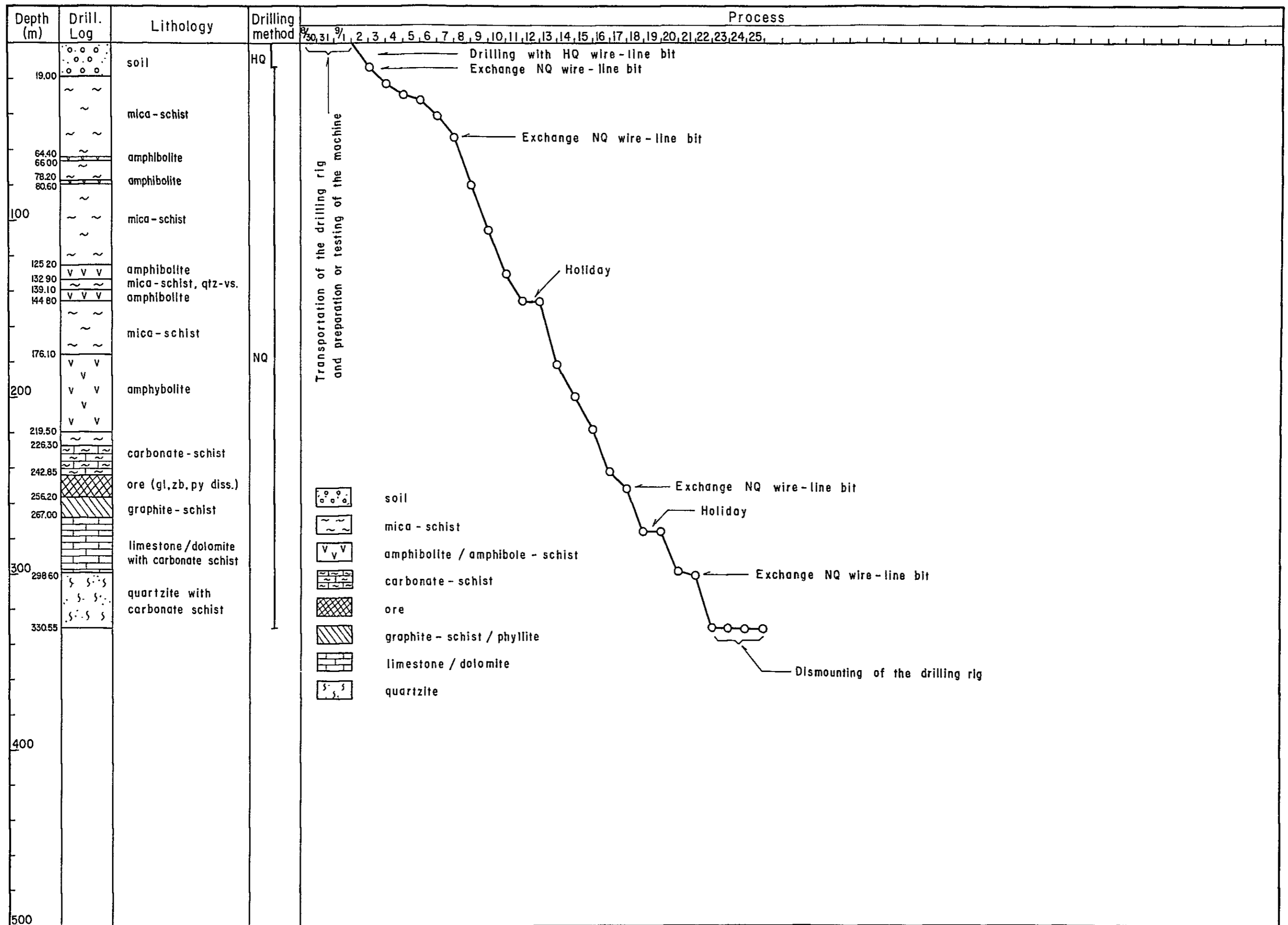


Fig. III-1-2 Progress Record of Diamond Drilling

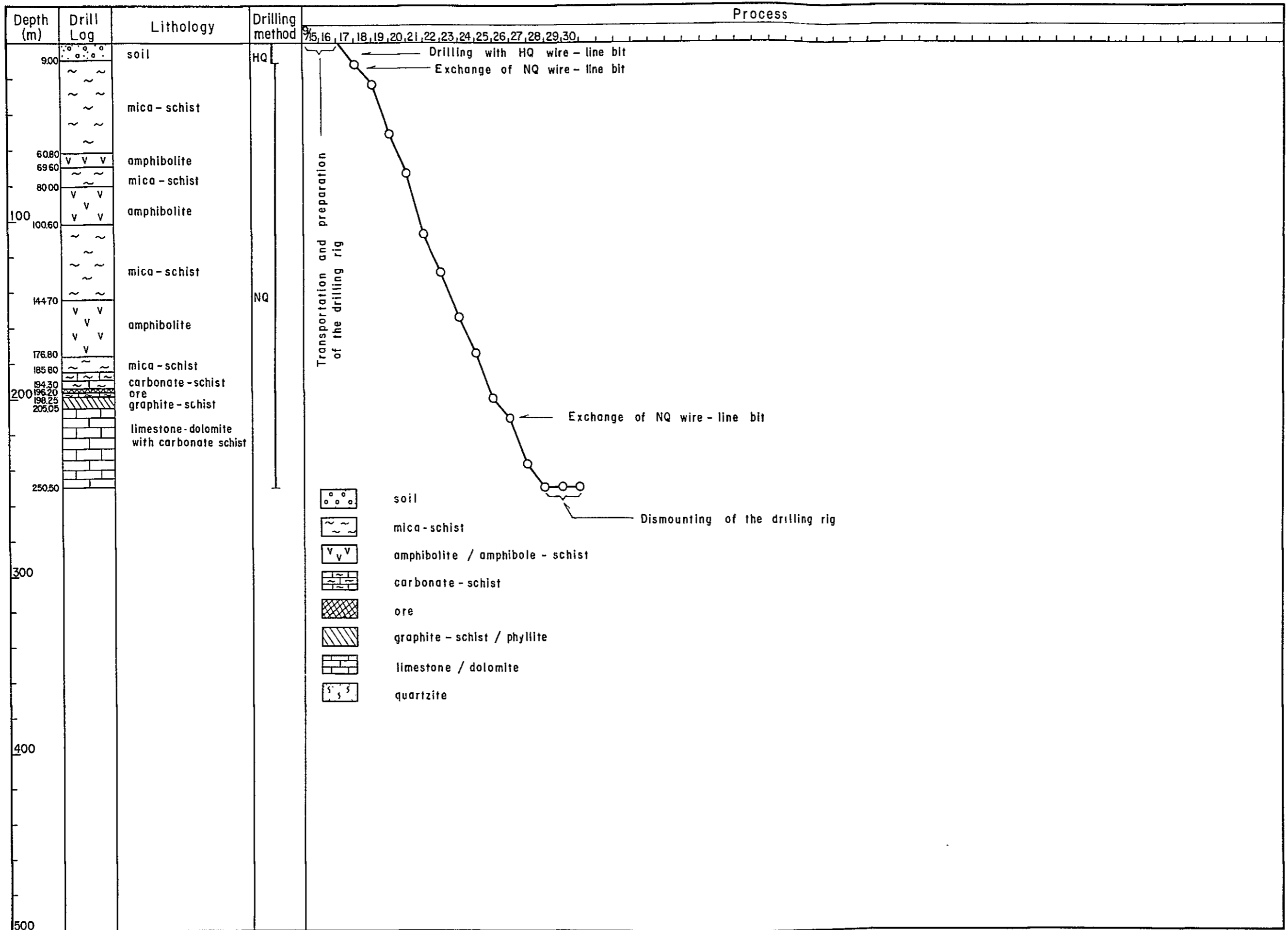


Fig. III-1-3 Progress Record of Diamond Drilling

コア長 : 299.90 m
コア採取率 : 96.26% (表土を除く)
掘進開始日 : 1982年9月2日
掘進終了日 : 1982年9月22日

0 m ~ 19.00 m

HQ-WL工法にてベントナイト泥水を使用して、表土を掘進、岩質が19 mで安定したのでHQケーシングを挿入設置した。

19.00 m ~ 330.55 m

NQ-WLダイヤモンドビットにてベントナイト泥水を使用し、安定した雲母片岩、角閃岩、炭酸塩岩、石墨片岩、石灰岩~苦灰岩および石灰岩~珪岩互層を掘進した。この間242.85 m ~ 252.50 m間で鉛、亜鉛鉱石部を捕捉した。これは先のAG-01で捕捉した鉱化帯に連続するものと考えられる。尚、NQ-WLダイヤモンドビットの交換は80.00 m、251.90 mおよび298.70 mで行った。

2-4-3 AG-03

掘進長 : 250.50 m
コア長 : 238.35 m
コア採取率 : 98.69% (表土を除く)
掘進開始日 : 1982年9月17日
掘進終了日 : 1982年9月28日

0 m ~ 9.00 m

HQ-WL工法にてベントナイト泥水を使用して、表土を掘進、岩質が9.00 mで安定したので、HQケーシング挿入設置した。

9.00 m ~ 250.50 m

NQ-WLダイヤモンドビットにてベントナイト泥水を使用し、雲母片岩、角閃岩、炭酸塩岩、石墨片岩、石灰岩~苦灰岩を掘進した。この間194.30 m ~ 196.20 m間で鉛、亜鉛鉱石部を捕捉した。

なお、NQ-WLダイヤモンドビットの交換は、200.10 mで行った。

2-5 孔曲り測定

一般に変成岩地帯でボーリングを実施した場合、ボーリング孔は地層面または片理面に垂直な方向に曲ろうとする傾向があり、このために孔曲りが起る。本ボーリング調査においてはこの孔曲りの状況を正確に把握するため、測定器トロバリーを用いて孔曲り測定を実施した。

結果は下記の通りで、最大 23° を示した。このほか傾斜測定と同時に方向の測定も実施されたが、この地域の角閃岩中には磁硫鉄鉱が鉱染することや、鉱床上盤に“Magnetite zone”が存在することから、測定結果は使用に耐えるものではない。

AG-01

測定深度 (m)	曲り角度
50	7
100	8
150	18
200	18
250	22
300	23

AG-02

測定深度 (m)	曲り角度
50	1
100	8
150	10
200	15
250	20
300	23

AG-03

測定深度 (m)	曲り角度
50	1
100	9
150	16
200	21
250	23

第 3 章 ボーリング孔の地質および鉍化作用 (Fig.Ⅲ-2-1~2)

3-1 AG-01

- (1) 目的：Perau 鉍山西部における IP・SIP 異常帯の状況解明と地質構造解明のため、AG-01 が実施された。
- (2) 位置：Perau 鉍山西部で IP 測線 G-Line の測点 №8 付近
- | | |
|-----|---------------|
| 経 距 | 7 0 1.2 9 E |
| 緯 距 | 7 2 5 1.1 0 N |
| 標 高 | 4 9 0 m |
- (3) 岩質：0.55 m で着岩，以下 Açungui I 層の変成岩類から成る。236.20 m まで雲母片岩（白雲母，黒雲母片岩など）を主とし，角閃岩～角閃石片岩を挟在する。雲母片岩はしばしば石墨質雲母片岩となり，黄鉄鉍が片理面に沿ってフィルム状に分布する。しばしば石英脈（セグレグーション）が雲母片岩を切って分布する。角閃岩または角閃石片岩は雲母片岩と調和的に挟在し，わずかに黄鉄鉍や磁硫鉄鉍を伴い，稀に黄銅鉍を随伴することがある。しばしば方解石脈が発達する。
- 236.20 m～305.50 m 間は“Perau Horizon” と呼ばれる石灰岩・苦灰岩～炭酸塩岩片岩および石墨片岩などから成る。
- 236.20 m～241.00 m 間は炭酸塩片岩中に“Magnetite zone” が発達するこの地域では鉍床上盤の Key bed として有効に活用されている。
- 255.95 m～265.90 m 間で重晶石-硫化鉍物帯の鉛，亜鉛鉍石部を捕捉した。
- 265.90 m～271.50 m 間は石墨片岩から成る。この地域では鉍床下盤の Key bed として有効である。片理面に沿って弱い黄鉄鉍の鉍化作用が認められる。
- 271.50 m～305.50 m 間は石灰岩～苦灰岩を主とし，炭酸塩岩片岩を挟在する。
- 305.50 m～331.15 m 間は石灰岩および珪岩の互層で，下位の珪岩層への漸移帯の岩相を示す。
- 地質層序的には珪岩を挟在する所から“Perau Horizon” より下盤の珪岩層としているので，本孔の目的は十分に達せられた。
- (4) 鉍化作用および品位：鉍石部の連続サンプリング試料の分析結果はつぎのとおりである。

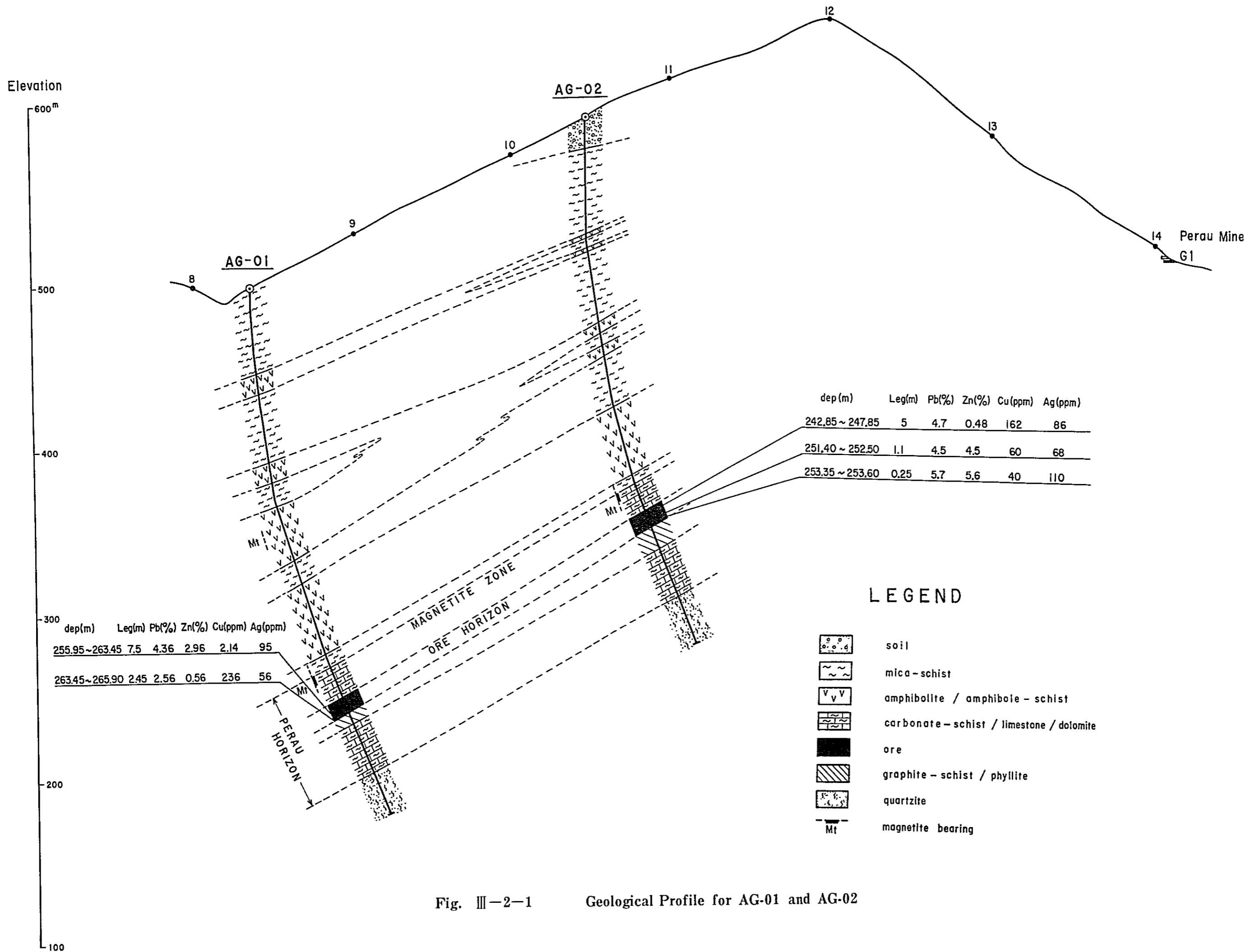


Fig. III-2-1 Geological Profile for AG-01 and AG-02

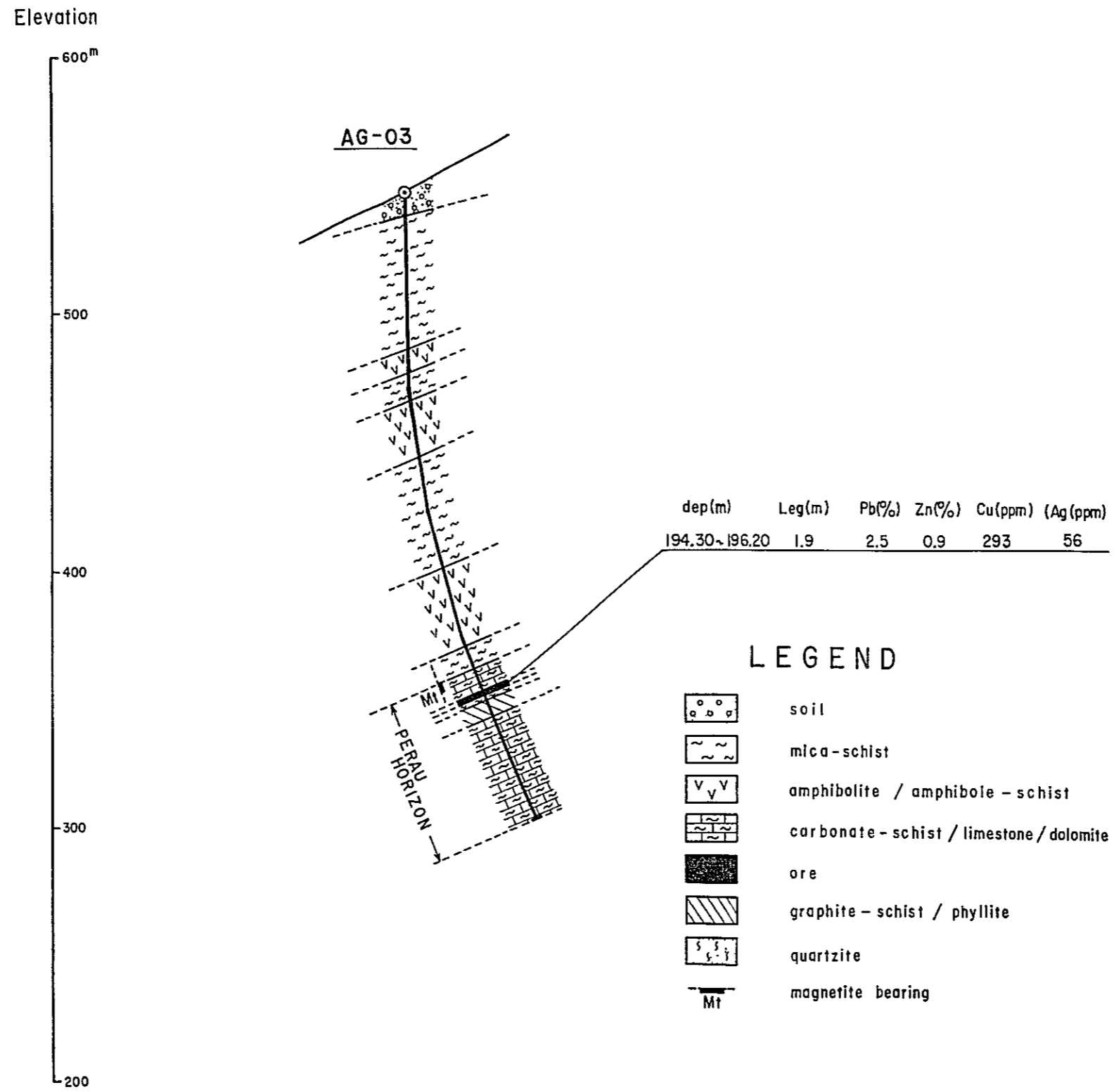


Fig. III-2-2 Geological Profile for AG-03

深 度 (m)	間隔 (m)	サンプル数	Pb %	Zn %	Cu ppm	Ag ppm	CaO %	MgO %	SiO ₂ %	BaO %
255.95~263.45	7.5	8	4.36	2.96	214	95	11.36	8.91	5.62	15.20
263.45~265.90	2.45	3	2.56	0.56	236	56	1.25	8.85	33.06	4.44

本鉍石部は、上記分析値および研磨片の検鏡結果に示されるように重晶石-硫化鉍物の鉍化作用の特徴を示す。鉍石鉍物は方鉛鉍，閃亜鉛鉍，黄鉄鉍を主とし、少量の黄銅鉍を伴い、稀に磁硫鉄鉍を伴う。

255.95 m ~ 263.45 m間の鉍石部は重晶石帯中に方鉛鉍，閃亜鉛鉍および黄鉄鉍が鉍染状に胚胎する。この鉍石部ではZn品位が高いことが特徴である。

263.45 m ~ 265.90 mの鉍石部では、鉍石鉍物の組合せは変わらないが、重晶石の含有量が非常に少なくSiO₂(チャート質)が多くなる。また、Zn品位は非常に低くなり稼行中のPerau鉍床の鉍石に似る。

3-2 AG-02

(1) 目的：AG-01同様IP，SIP異常帯の状況解明と地質構造解明のため、AG-02が実施された。

(2) 位置：IP測線G-Lineの測点No10~11の中間付近

経 距 701.49 E

緯 距 7,251.21 N

標 高 592 m

(3) 岩質：19.00 mにて着岩，226.30 mまで雲母片岩を主とし角閃岩~角閃片岩を挟在する。雲母片岩はしばしば石墨質母片岩を挟在し、片理面に沿って黄鉄鉍がフィルム状に発達する。しばしば石英セグレーションが片理に平行、またはブーディン状に分布する。角閃岩中では石英細脈のほか方解石細脈が発達する。

226.30 m ~ 298.60 m間は“Perau Horizon”の炭酸塩岩片岩，鉍化帯，石墨片岩などから成る。

“Magnetite zone”は228.10 m ~ 231.05 m間に発達する。242.85 m ~ 252.5 m間で重晶石-硫化鉍物帯の鉛，亜鉛鉍石部を捕捉した。

256.20 m ~ 267.00 m間で鉍床下盤のKey bedの石墨片岩層を捕捉した。

298.60 m ~ 330.55 m間は石灰岩，珪岩互層帯で、地質層序学的には珪岩層準に入ったので掘進を終了した。

(4) 鉍化作用および品位：鉍石部の分析値は下記のとおりである。主な鉍石部は3ヶ所捕捉されている。

深 度 (m)	間隔 (m)	サンプル数	Pb %	Zn %	Cu ppm	Ag ppm	CaO %	MgO %	SiO ₂ %	BaO %
242.85~247.85	5	5	4.7	0.48	162	86	12.6	6.2	9.0	20.5
251.40~252.50	1.1	1	4.5	4.5	60	68	12.2	7.5	4.3	17.9
253.35~253.60	0.25	1	5.7	5.6	40	110	13.2	6.9	7.6	12.3

本鉍石部は重晶石-硫化鉍物の鉍化作用の特徴を示しており、AG-01孔で着鉍した鉍石部に連続すると考えられる。

鉍石鉍物は重晶石帯中に方鉛鉍、閃亜鉛鉍および黄鉄鉍が鉍染状に胚胎する。

242.85m~247.85m間ではZn品位が非常に低く、細~中粒の方鉛鉍主体の鉍石である。これより下位の2層は、方鉛鉍、閃亜鉛鉍がほぼ等量に胚胎している。

3-3 AG-03

(1) 目的：AG-01孔で着鉍した鉍化帯の南方の広がりを確認するためにAG-03孔が実施された。

(2) 位置：IP副線G-H Line の中間で、測点#10付近

経 距 701.50 E

緯 距 7,251.03 N

標 高 548 m

(3) 岩質：9.00mで着岩、185.80mまで雲母片岩を主とし、角閃岩~角閃片岩を挟在する。雲母片岩はAG-01およびAG-02孔に比べて石墨雲母片岩を挟在する割合が多く、また黄鉄鉍の鉍化作用も多い。

185.80m~250.50m間は“Perau Horizon”の炭酸塩岩片岩，“Magnetite zone”，鉍石部および石墨片岩層から成る。

“Magnetite zone”は185.80m~187.60m間で捕捉した。

194.30m~196.20m間で鉛、亜鉛鉍石部を捕捉した。しかし、ここではAG-01、AG-02の鉍化帯に比べ規模および鉍化作用も劣化して、鉍床末端部の様相を示している。鉍床下盤のKey bedとなる石墨片岩は198.25m~205.05mで捕捉した。

(4) 鉍化作用および品位：鉍石部の分析値は下記のとおりである。

深 度 (m)	間隔 (m)	サンプル数	Pb %	Zn %	Cu ppm	Ag ppm	CaO %	MgO %	SiO ₂ %	BaO %
194.30~196.20	1.9	2	2.5	0.9	293	35	8.3	3.1	40.4	4.7

本鉍石部は Pb, Zn 共に品位が低く, かつ重晶石も少ない。鉍石の見掛けはチャート質片岩と炭酸塩片岩中に方鉛鉍が上盤側に層状～網状に濃集し, 下盤側には閃亜鉛鉍が比較的多く認められる。方鉛鉍濃集部には重晶石も認められ, 重晶石-硫化鉍物の端末部を示している。

3-4 ボーリング実施結果の考察

IP および SIP で Perau 鉍床胚胎層準の異常帯に実施した 3 本のボーリング調査の結果, この地域に重晶石-硫化鉍物の層状鉍床の賦存が確認された。鉍石部は常に "Perau Horizon" の炭酸塩岩片岩中に胚胎し, その上盤には "Magnetite zone" が分布し, 下盤には石墨片岩層が分布する。この Magnetite zone および石墨片岩層は本地域では鉍床の位置を捕捉するために非常に有効な Key bed である。

この結果各孔の鉍化帯は地質学的に同一層準に胚胎する層状鉍床であることが確認された。分析値および鏡下の観察結果, これらの重晶石-硫化鉍物の鉍化作用は AG-01 孔および AG-02 孔で優勢で AG-03 孔で劣化する。また, Pb, Zn 鉍化作用は AG-01 孔で優勢で, AG-02 孔および AG-03 孔に向って Zn 品位が低下する傾向を示す。

以上 "Perau Horizon" 中の鉍化作用を検出した IP・SIP 異常帯のほかには本地域から南部に向って広く分布する IP 異常帯の分布が知られているが, これは雲母片岩中の石墨質雲母片岩とこれに胚胎する黄鉄鉍の鉍化作用による異常帯であることがボーリングで確認された。

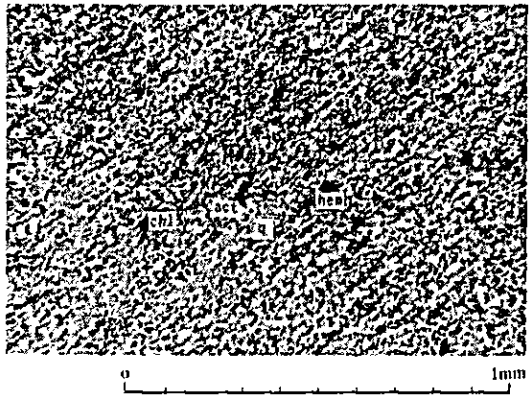
今後の探鉍余地としては, 今回のボーリング調査で確認された鉍化帯の西方および北方への広がりを確認する必要があり, ボーリング調査の実施が望ましい。

APPENDICES

Photo A-1 Microphotograph of Thin Section

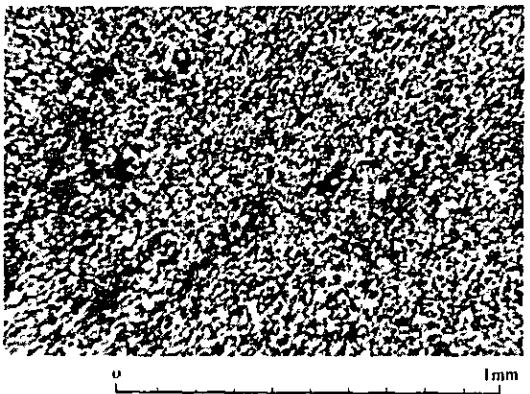
Abbreviations

q : quartz
pl : plagioclase
K-F : potash feldspar
bt : biotite
mus : muscovite
hb : hornblende
chl : chlorite
cpx : clinopyroxene
act : actinolite
myr : myrmekite
diop : diopside
spn : sphane
zir : zircon
ep : epidote
hem : hematite
grp : graphite
cor : cordierite
And : andalusite
chlori : chloritoide

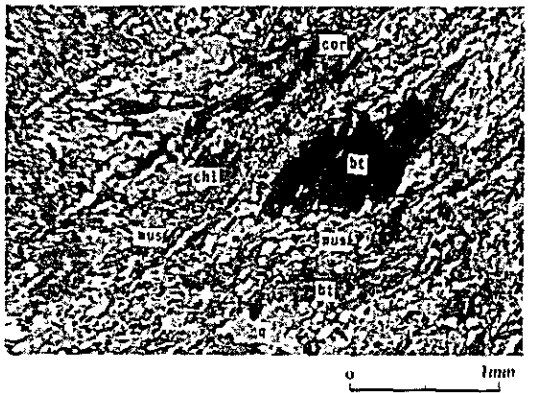


Sample No. : E-578
 Rock name : phyllite (Açungui I F)
 Location : Morro do Mouro
 Texture : lepidoblastic

(only lower polar)

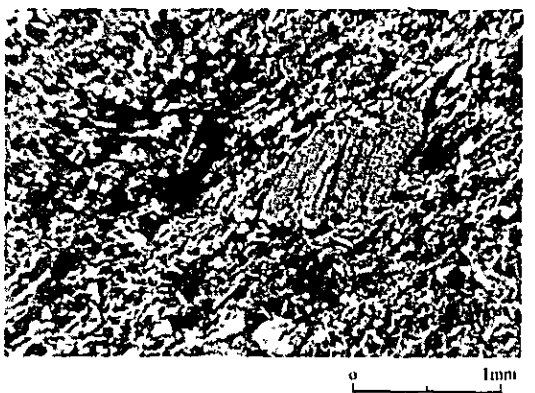


(crossed polars)

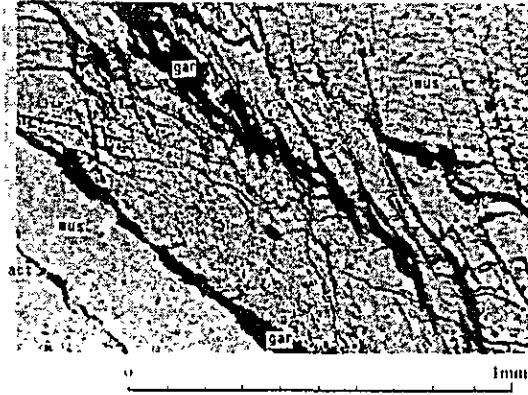


Sample No. : B-602
 Rock name : chl-bt-schist (Açungui II F)
 Location : Ressaca
 Texture : lepidoblastic

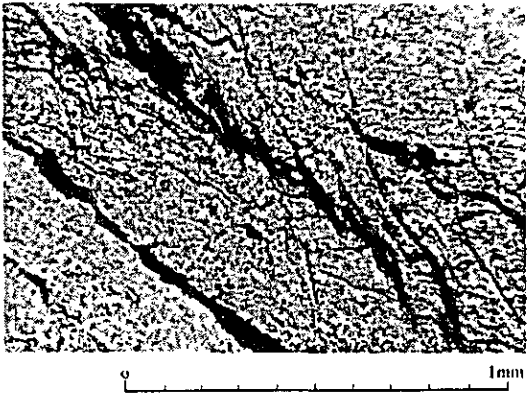
(only lower polar)



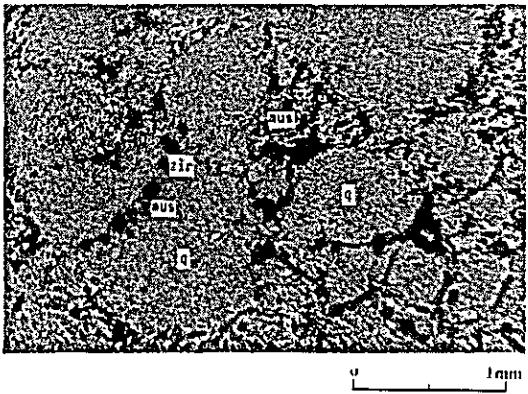
(crossed polars)



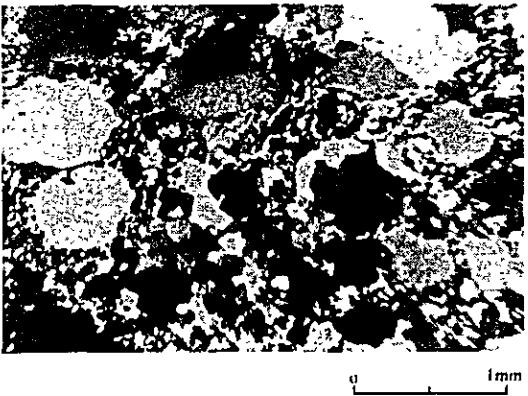
Sample No. : D-528
 Rock name : meta conglomerate (Açungui II F)
 Location : Iporanga
 Texture : lepidoblastic
 (only lower polar)



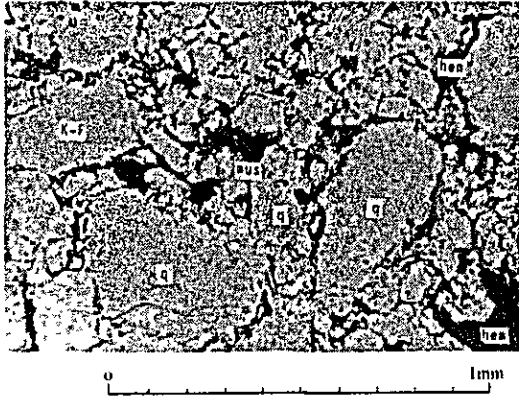
(crossed polars)



Sample No. : I-546
 Rock name : meta conglomerate (Açungui III F)
 Location : Betari
 Texture : granoblastic
 (only lower polar)

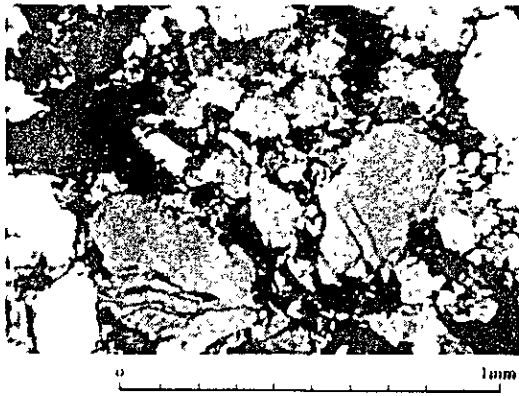


(crossed polars)

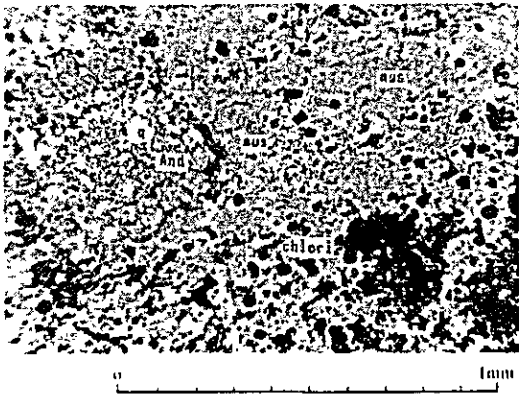


Sample No. : A-525
 Rock name : meta-q-sandstone (Açungui III F)
 Location : Furnas
 Texture : granoblastic

(only lower polar)

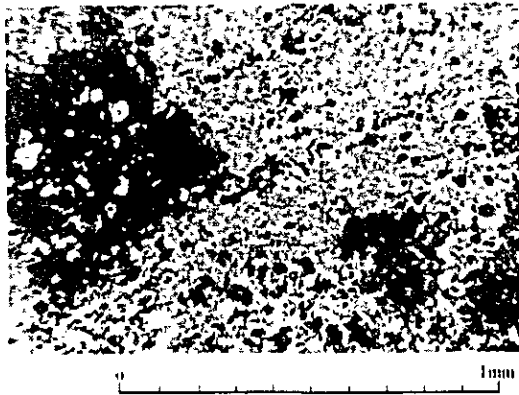


(crossed polars)



Sample No. : B-544
 Rock name : metasiltstone (Açungui III F)
 Location : Gurutuva
 Texture : lepidoblastic

(only lower polar)



(crossed polars)

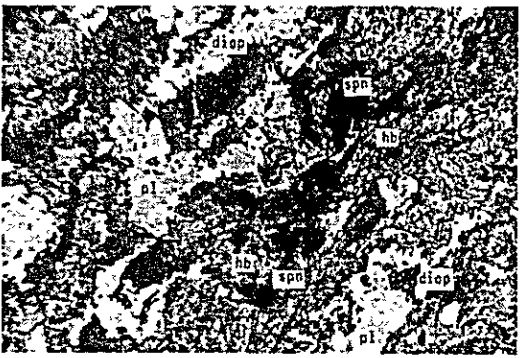


Sample No. : H-516
 Rock name : gabbro
 Location : Faz da Cachimba
 Texture : ophitic

(only lower polar)

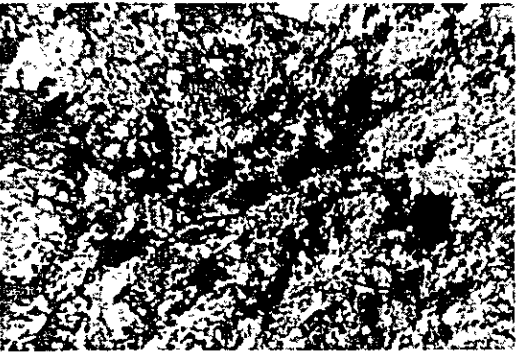


(crossed polars)



Sample No. : E-583
 Rock name : meta basalt
 Location : Faz Bachada Grande
 Texture : subophitic

(only lower polar)



(crossed polars)

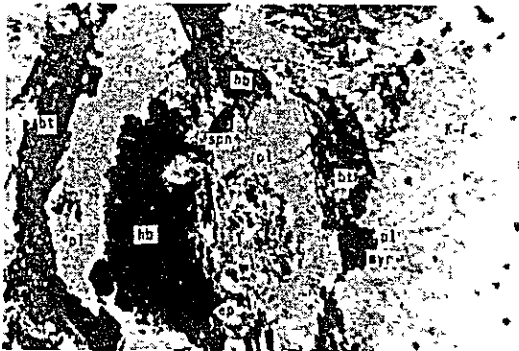


Sample No. : C-685
 Rock name : granite
 Location : Esprito Santo
 Texture : granular

(only lower polar)



(crossed polars)



Sample No. : I-558
 Rock name : granite
 Location : Apiai
 Texture : granular

(only lower polar)



(crossed polars)



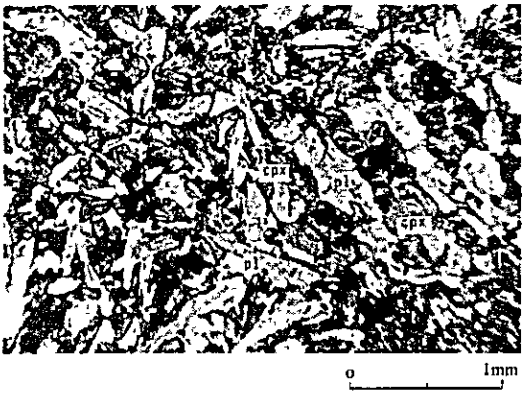


Sample No. : C-501
 Rock name : gabbro
 Location : Faz Bachada Grande
 Texture : ophitic

(only lower polar)



(crossed polars)



Sample No. : C-681
 Rock name : diabase
 Location : Bairro da Cachimba
 Texture : ophitic

(only lower polar)



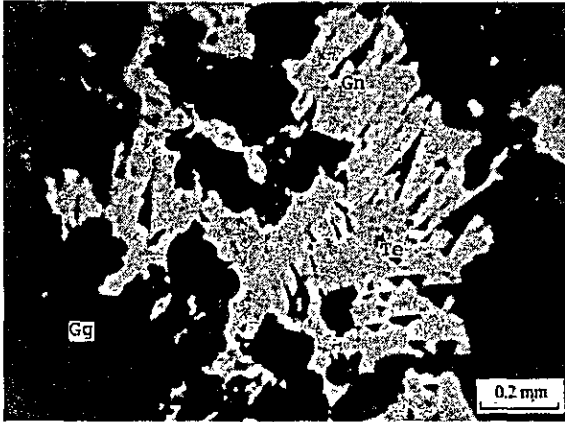
(crossed polars)

Photo A-2 Microphotograph of Polished Section

Abbreviation

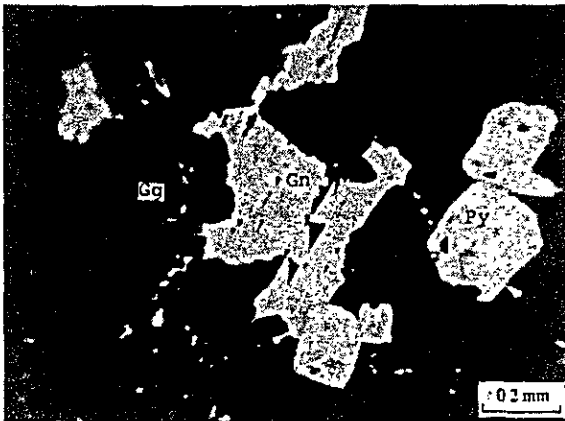
Gn : galena
Py : pyrite
Te : tetrahedrite
Sp : sphalerite
Cp : chalcopyrite
Po : pyrrhotite
Mt : magnetite
Hm : hematite
Cr : cerussite
Ge : goethite
Cc : chalcocite
Dg : digenite

(Geological Survey)



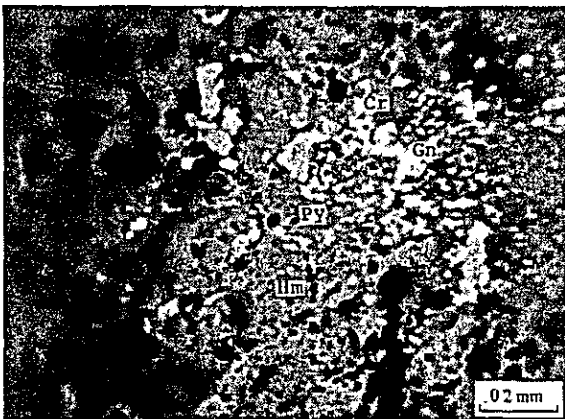
Sample No. : A-576
Location : Barrinha Mine
Ore name : Pyrite-Galena Ore

only lower polar



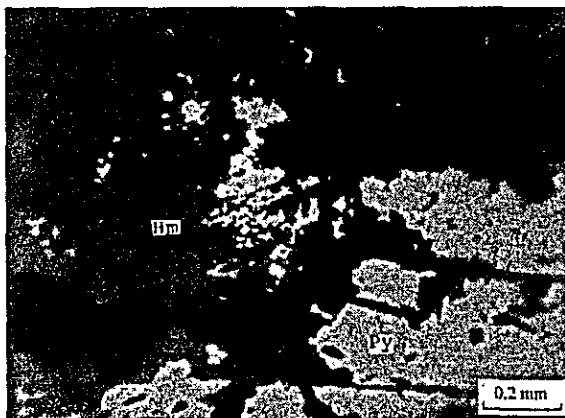
Sample No. : A-578
Location : Barrinha Mine
Ore name : Galena-Pyrite Ore

only lower polar



Sample No. : C-518
Location : Esprito Santo Mine
Ore name : Hematite-Galena Ore

only lower polar



Sample No. : D-542
Location : west of Furnas
Ore name : Hematite-Pyrite Ore

only lower polar



only lower polar

Sample No. : D-581a
Location : Lageado (Boa Ventura)
Ore name : Cerussite Ore



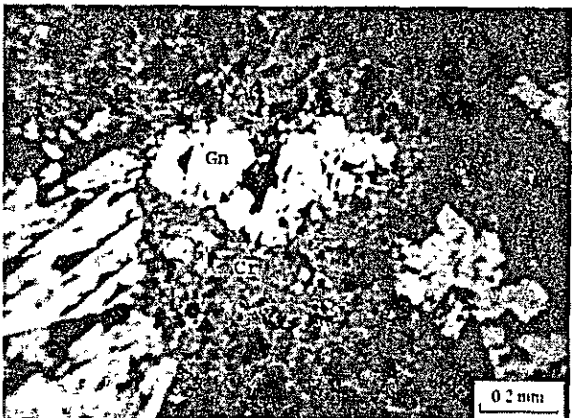
only lower polar

Sample No. : D-583
Location : Lageado (Boa Ventura)
Ore name : Cerussite-Galena Ore



only lower polar

Sample No. : D-584
Location : Lageado (São Vicente)
Ore name : Galena Ore



only lower polar

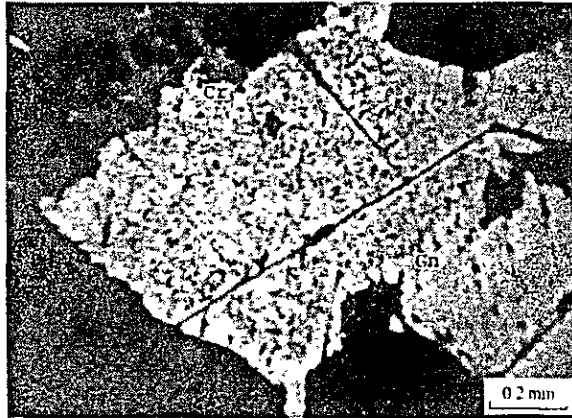
Sample No. : D-586
Location : Lageado (Jardim G2)
Ore name : Galena Ore

(Geological Survey)



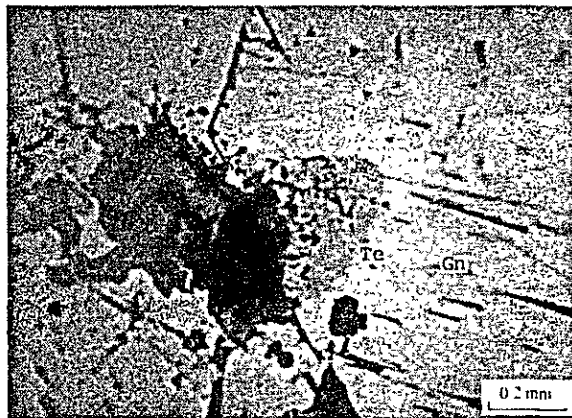
Sample No. : D-592
Location : Lageado (Copper Showing)
Ore name : Pyrite-Ore

only lower polar



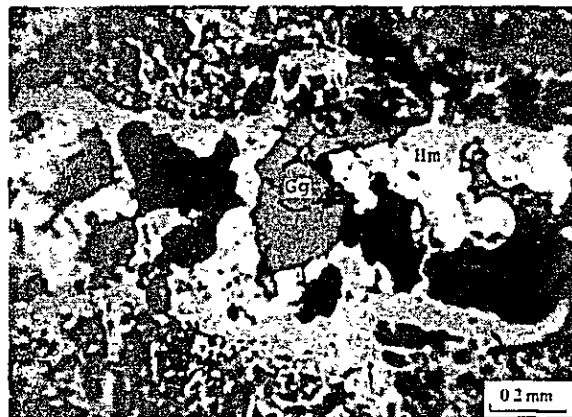
Sample No. : D-593
Location : Lageado (Copper Showing)
Ore name : Galena Ore

only lower polar



Sample No. : D-595a
Location : Serra (Jagatiria)
Ore name : Cerussite-Galena Ore

only lower polar



Sample No. : E-548
Location : Agua Suja
Ore name : Hematite Ore

only lower polar

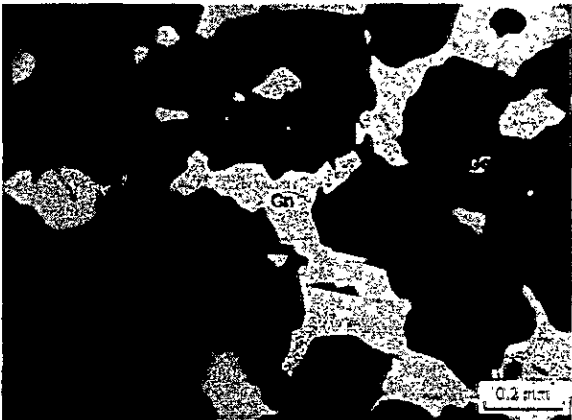
(Logging Core)



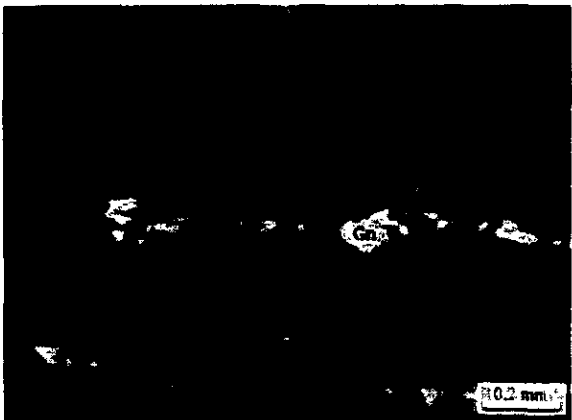
Sample No. : F-627
Depth : AG-02, 228.70m
Ore name : Magnetite Ore



Sample No. : F-637b
Depth : AG-02, 243.70m
Ore name : Pyrite-Galena Ore



Sample No. : F-640a
Depth : AG-02, 246.05m
Ore name : Galena Ore



Sample No. : F-675a
Depth : AG-03, 191.10m
Ore name : Chalcopyrite-Pyrite Ore

Table A-1 List of Mines and Showings in Survey Area

No.	Name of Mine & Showing	Kind of Ore	Type	Status	Location	Host Rock	Ore Deposits				Grade					Ore Mineral	Remarks
							Strike & dip	Lateral Extension	Longitudinal Extension	Average Width	Au g/t	Ag g/t	Cu %	Pb %	Zn %		
1	Braço da Pescaria	Pb	Vein	closed	Areia Branca	Açungui III F L ₃ limestone	-	-	-	-	-	-	-	-	-	Gn	
2	Água da Limeira	Pb	do	do	East of Espirito Santo	Açungui III F L ₂ limestone	N40°~60°W, 30°~70°SW	1,200m	-	0.005~0.20 m network	0.4	554.0	0.06	12.09	0.00	Gn, Cp, Py, Cc, Cv	
3	Monjolinho de Sebastião	Pb	do	do	do	Açungui III F L ₃ dolomite	N40°E, 80°SE	10	-	0.03~0.10	0.8	204.0	0.00	7.70	0.00	Gn, Py, Cp	production several tons
4	Espirito Santo	Pb	do	do	Espirito Santo	Açungui III F L ₃ limestone	N50°E, 80°NW	250	100	0.30	0.0	85.9	0.05	8.57	0.66	Gn, Hm, Cer, Py, Cv	production several hundred tons
5	Figueira	Pb	do	do	Southwest of Espirito Santo	do	N50°E, 55°NW	-	-	0.15~0.20	-	-	-	-	-	Sp, Ga, Py, Cp	production several hundred kilograms
6	Paciencia	Zn, Pb	do	do	do	do	N60°E, 50°SE	-	-	0.80~1.50	-	-	-	-	-	Gn, Sp, Py, Cp	production Galena 200kg
7	Furnas	Pb, Ag, Zn	Vein and pipe-like	operating	Furnas	do	N60°W, 80°SW N40°E, 45°NW	800	100	-	0.2	2586.0	0.11	12.60	3.82	Gn, Sp, Py, Tt, Cer	production (1981) 500TM Pb: 7%, Ag: 3,000g/T
8	Gruta de Santana	Pb	Vein	closed	East of Furnas	Açungui III F L ₂ limestone	-	-	-	0.01~0.05	0.0	7.9	0.02	5.92	2.79	Gn, Sp	production 10 tons
9	Água Suja	(Pb)	(Vein)	do	Northeast of Furnas	Açungui III F L ₃ limestone	-	-	-	(0.02~0.04)	11.8	2.0	0.01	0.12	0.01	Hm, Gt	
10	Occorencia de Cobre	Cu, Zn	Vein	do	Lageado	Açungui III F L ₂ dolomite	N55°E, 50°SE	1.5	30	network 0.02	1.5	100.7	1.33	0.50	11.50	Gn, Cv, Py, Hm, Cer	
11	Lourenço Velho (São Lourenço)	Pb	do	do	do	Açungui III F L ₂ limestone	N45°E, 75°SE	20~30	-	1.00	-	-	-	-	-	Gn, Cer	production 10 tons
12	Santana Velha	Pb	do	do	do	do	N75°E, 70°SE	5	250	0.50	-	-	-	-	-	Gn, Sp	production 1,000 tons
13	Porco ou Porco do Mato	Pb, Zn	do	do	do	do	N70°E, 70°SE	-	-	0.60~0.80	-	-	-	-	-	Gn, Sp, Py	production Gn: 2 tons
14	Mamangava	Pb	do	do	do	do	N65°E, 70°SE	500	100	0.80	0	215	0.0	11.1	0.01	Gn, Sp, Py, Cer	by JICA(1981), production several thousand tons
15	Santana Nova	Pb, Ag	do	do	do	do	N50°E, 75°SE	600	200	-	0.3	1874.0	0.08	12.24	0.01	Gn, Py, Cer, Cv	production several thousand tons Pb: 5~50%
16	Santana F	Pb	do	do	do	do	N50°E, 60°SE	-	100+	1.00~2.00	-	-	-	-	-	Gn, Py, Cer	production Gn: 20~30 tons
17	Nova Esperança	Pb, Ag	do	do	do	do	N80°E, 70°SE	20	80+	0.50	0.5	1891.0	0.08	12.04	0.01	Gn, Cer, Py, Cp, Cv	production 40 tons Pb: 40%
18	São Vicente	Pb	do	do	do	do	N50°E, 50°SE	-	50	0.60	0.5	496.0	0.08	12.04	0.22	Gn, Hm, Cer	production 40 tons
19	Coqueiro	Pb	do	do	do	do	N60°E, 80°SE	-	6+	0.20	-	-	-	-	-	Gn, Py, Cer	production 5 tons
20	Bugios	Pb	do	do	do	do	N50°E, 70°SE	-	150	0.30	-	-	-	-	-	Gn, Py	production 500 tons
21	Jardim I II	Pb, Ag	do	do	do	do	N50°~60°E, 60°SE	20	250	0.70	0.4	2150.0	0.58	12.14	0.08	Gn, Py, Hm, Cer	production 1,000 tons(I), 80 tons Pb. 50% (II)
22	São Rafael I-II-III	Pb	do	do	do	do	N70°E, 60°SE	-	150+	1.00	-	-	-	-	-	Gn, Py	by Sudelpa, production 500~1,000 tons
23	Boa Ventura	Pb	do	do	do	do	N70°E, 60°SE	5~10	80m (py-vein: 1,000m)	1.00~1.50	0.1	1073.0	0.05	11.84	0.27	Gn, Py, Hm, Cer	production 85 tons
24	Macaquinho	Pb	do	do	do	do	E-W, 65°S	-	-	0.10	-	-	-	-	-	Gn, Sp, Hm, Cer	production several hundred tons
25	Jaguatirica	Pb, Zn	do	do	do	do	N50°E, 65°SE	-	50+	0.10~0.50	0.1	835.0	0.16	10.56	5.37	Gn, Cer, Sp, Py, Mt, Hm, Cv	production 80 tons
26	Sete Alqueires	Pb	do	do	do	do	N70°E, 75°SE	-	-	?	-	-	-	-	-	Gn, Hm	
27	Berta Funda I-II-III-IV	Pb	do	do	do	do	N30°E, 40°SE	-	-	0.20~0.30	-	-	-	-	-	Gn, Sp	
28	Alto do Bento (Descanso I-II)	Pb	do	do	do	do	N70°E, 70°SE	-	-	0.30~0.40	-	-	-	-	-	Gn, Sp, Py	by Sudelpa, production Gn: 15 tons
29	Casa Velha	Pb	do	do	do	do	N60°E, 80°SE	-	200	0.10~0.40	tr	265	-	9.48	n.d.	Gn, Sp, Py, Hm, Cer	by Sudelpa
30	Sítio Noro	Pb	do	do	do	do	N80°E, 60°SE	-	-	0.20~0.30	-	-	-	-	-	Gn	
31	Berta do Leão	Pb, Ag	do	do	do	do	N45°E, 60°SE	-	60	0.20~0.30	0.0	1131.0	0.01	12.86	0.27	Gn, Sp, Py	
32	Santo Antonio do Pavão	Pb	do	do	Pavão	do	N60°W, 30°~80°NE	300	130+	0.15	0.0	51.9	0.00	4.29	0.06	Py, Gn	by Sudelpa, production 70 tons

Table A-2-1-2 Microscopic Observations (Thin Section) (Geological Survey)

Igneous Rocks

Rock Group	Sample No.	Location	Rock Name	Texture	Constituent mineral													Secondary mineral					Remarks														
					quartz	K-feldspar	plagioclase	biotite	muscovite	hornblende	augite	hypersthene	olivine	garnet	zircon	rutile	calcite	sericite	chlorite	epidote	sphene	actinolite		idingsite	serpentin												
Granite	Apiai mass	B - 508	Apiai	granite	granular	○	⊙	○	•																												partly mylonitic
		I - 558	Apiai	granite	granular	⊙	⊙	⊙	○																												apatite • allanite •
		B - 623	Itaoca	granite	equigranular	○	⊙	○	○																												apatite •
		C - 685	Espirito Santo	granite	granular	○	⊙	⊙	○																												myrmekite • apatite •
		G - 570	Serra de Vargem Grande	granite	equigranular	○	⊙	⊙	○		(•)																									apatite (•)	
		D - 533 G - 618	Serra do João Ferreira Furnas	granite porphyry granite	porphyritic porphyritic	○ ○	○ ⊙	○ ○	○ ○																												hematite • magnetite •
diabase dyke	C - 501 C - 681	Fa ₂ Bachada Grande Bairro da Cachumba	gabbro diabase	ophitic ophitic			⊙	•		⊙																										magnetite ○	
andesite ~ porphyrite dyke	C - 553 C - 641	Espirito Santo Ribeirão Farto	porphyrite porphyrite	porphyritic porphyritic	•		⊙	○		○																										apatite • magnetite •	

Table A-2-2 Microscopic Observations (Thin Section) (Logging Core)

Formation	Sample No.	Depth (m)	Rock Name	Texture	quartz	plagioclase	K-feldspar	apatite	zircon	sphene	calcite	dolomite	magnetite	hematite	sericite	graphite	tourmaline	tremolite	actinolite	chloritoid	andalusite	garnet	chlorite	staurolite	phlogopite	biotite	muscovite	epidote	zoisite	clinozoisite	antrophyllite	hornblende	clinopyroxene	Remarks			
Aqungui I Formation	F- 525	15.55	mus-bt sch	lapidoblastic	⊙	○	•		•						•	•	•					○	•		○	○											
	530	64.40	act sch	nematoblastic	•	○					•														•												
	537	87.90	graph-mus sch	nematoblastic	○	•											○									○	⊙										
	544	137.20	act sch	nematoblastic	○	○						•																									
	548	184.00	bt-mus sch	lapidoblastic	⊙	•												•								○	⊙										
	560	240.20	mt-bearing calc-silicate rock	granoblastic	○	○						⊙		•					⊙						•	○							○				
	562	254.30	bt-carbonate sch	nematoblastic	○	○						⊙		○												○								○			
	575	256.50	graph-mus sch	lepidoblastic	○	○						•	•	•			○									•	⊙										
	578	280.50	carbonate sch	nematoblastic	○	•	•			•	○	○		•												•											
	580	292.00	limestone	granoblastic	○	○					⊙									⊙					○												
	583	323.15	quartzite	granoblastic	⊙	○					•															•											
	F- 588	52.10	bt-mus sch	granoblastic	⊙	•				•							•	•						•	○	○										cal vein	
	597	75.20	bt-mus sch	lepidoblastic	○	○											•	•							○	⊙											
	606	113.80	bt-mus sch	lepidoblastic	⊙	○											•	•							○	⊙											
	610	128.60	bt-act sch	nematoblastic	○	○			•											⊙						○											
	612	137.80	bt-mus sch	lepidoblastic	⊙	•			•																○	⊙											
	617	167.30	garnet-bt-mus sch	lepidoblastic	⊙	•			•								•	•						○		○	⊙										
	621	195.50	amphibolite	nematoblastic	○	○				•				•												○											
	623	214.40	amphibolite	nematoblastic	•	○				•	•			•												○											
	626	225.70	bt-mus sch	lepidoblastic	⊙	○					•												○			○	⊙										
	627	228.70	bt-carbonate-mt sch	granoblastic	○	•					○		⊙												○		○										
	636	240.30	tre-phlo-carbonate sch	mosaic and lepidoblastic	○	○					⊙							•	⊙						⊙		○										
	651	260.50	graph-bt-mus sch	lepidoblastic	⊙	○			•					•			○									○	○										
	654	271.75	phlo-carbonate sch	granoblastic	○	○					⊙			•												⊙											
	659	299.20	quartzite	granoblastic	⊙	•				•	○			•												○											
	662	328.10	quartzite	granoblastic	○	○					○			•												○											

Table A-3-1 Microscopic Observations (Polished Section)
(Geological Survey)

No	Sample No	Location	Ore Name	Galena	Sphalerite	Pyrite	Pyrrhotite	Chalcopyrite	Tetrahedrite	Chalcocite (second)	Covellite (second)	Magnetite	Hematite (second)	Cerussite	Goethite	Others
1	A-572	Panelas Mine 110 + 26mL	Galena-Pyrrhotite Ore	○	●	●	○	●								
2	A-573	Panelas Mine 110 + 34mL	Galena Ore	⊙		●	●	●								
3	A-574	Perau Mine G2 + 8 - S	Pyrite-Cerussite Ore	●		●					●			●		
4	A-575	Perau Mine G2 + 8 - N	Galena Pyrite Ore	●	●	●		●			●		●			Bor
5	A-576	Barrinha Mine	Pyrite-Galena Ore	○	●	●		●				●	●			
6	A-577	do	Pyrite-Galena Ore	○		●										
7	A-578	do	Galena Pyrite Ore	●		○		●								
8	A-579	do	Galena-Pyrite Ore	●	●	●		●								
9	A-580	Perau Mine G2 + 8 - S	Galena-Pyrite Ore	●		●								●		
10	A-581	Panelas Mine 110 + 34mL	Pyrite Ore			⊙		●								
11	A-582	UNIGEO	Galena-Magnetite Ore	●		●		●			()	●				
12	B-622	Santa Antonio do Pavão Mine	Pyrite-Galena Ore	⊙		⊙										
13	C-518	Espirito Santo Mine	Hematite-Galena Ore	○		●					●	○	●			
14	C-591	Agua da Limeira	Galena Ore	●												
15	C-592	do	Chalcopyrite Ore			●		●		●						Dg
16	C-596	SW of Espirito Santo Mine	Pyrite Ore			●										
17	D-542	West of Furnas	Hematite-Pyrite Ore			⊙		●			●		●			
18	D-581a	Lageado Boa Ventura	Cerussite-Ore									●	⊙	●		
19	D-581b	do	Galena Ore	⊙								●	●	○	●	
20	D-583	do	Cerussite-Galena Ore	⊙		●						●	○	●	●	
21	D-584	Lageado São Vicente	Galena Ore	⊙								●	●	●	●	
22	D-586	Lageado Jardim G2	Galena Ore	○		●						●	●	●	●	
23	D-588	Lageado Nova Esperança	Pyrite-Galena Ore	⊙		●		●			●		●	●	●	
24	D-590	Lageado Santana Nova G5	Pyrite-Galena Ore	⊙		●					●		●	●	●	
25	D-592	Lageado Copper Showing	Pyrite Ore			●						●			●	
26	D-593	do	Galena Ore	○		●					●	●	●	●	●	
27	D-595a	Serra Jaguatirica	Cerussite-Galena Ore	⊙	●	●					●	●	●	●	●	
28	D-595b	do	Cerussite-Galena Ore	⊙	●	●					●	●	●	●	●	
29	D-597	do	Galena Cerussite Ore	●	●	●					●		⊙			
30	E-544a	Gruta de Santana	Galena-Sphalerite Ore	●	●											
31	E-548	Agua Suja	Hematite Ore									⊙			●	
32	E-643	Furnas Mine	Pyrite-Galena Ore	⊙	●	○										
33	E-644	do	Galena Ore	⊙	●	●		●						●		
34	E-645	do	Galena-Sphalerite Ore	⊙	⊙	●		●						●		
35	E-646	Diogo Lopes Mine	Cerussite-Galena Ore	○		●								●		
36	E-647	Paqueiro Mine	Galena Ore	○	●	●					●			●		
37	E-648	Bueno Mine	Galena Ore	●		●		●			●			●		
38	E-649	Onça II	Galena Ore	○		●								●		
39	I-508	Serra Aberta do Leão	Galena Ore	●	●	●										
40	G-610	Barrinha Mine	Galena Ore	●												

Remarks ⊙ abundant ○ common ● little ● rare Dg. Digenite Bor. Bornite

1. A-572

Massive pyrrhotite occupies more than 30 % and disseminated galena occupies about 20 % of the area. Galena, pyrrhotite and a small amount of chalcopyrite occur with mutual boundary. No indication of the temporal difference in the deposition of them was observed microscopically. These sulfide minerals fill the interstices of carbonate and quartz grains. Pyrite grains occur rarely between pyrrhotite and chalcopyrite grains. Few sphalerite grains occur in chalcopyrite.

2. A-573

Galena occupies nearly 80 % and pyrite about 20 % of the area. Large grains of pyrite occur in galena. The shape of grain is mostly irregular and the boundary is partly corroded. A small amount of galena, pyrrhotite^{and} chalcopyrite occur in pyrite grains. Small grains of pyrrhotite occur sporadically in galena and the shape of them is quite irregular being corroded by galena. Sphalerite occurs also in galena as small irregular grains or with pyrrhotite grains. From the texture, galena seems to have replaced pyrite, sphalerite and pyrrhotite.

3. A-574

Pyrite and galena occupy several per cent of the area totally. A small amount of covellite, sphalerite and cerussite are observed. Galena fills the interstices of carbonate and quartz grains. Cerussite replaces galena along the boundary forming thin films. In the case of small grain, cerussite replaces almost of the galena grain leaving minute relict of

galena in the cerussite aggregate. Pyrite occurs as isolated grains or with galena in carbonate gangue. Round grains of pyrite (500 μm - 1200 μm) are often found in carbonate aggregates. Covellite is observed in cerussite.

4. A-575

Pyrite occupies 10 % and galena 10 % of the area totally. Galena fills the interstices of gangue minerals and round grains of pyrite distributed randomly in gangue. Small round grains of sphalerite occur in galena. Bornite occurs with chalcocite and covellite as veinlets and films along the boundary of chalcopyrite which contacts with galena. The assemblage also occurs in cerussite aggregates. A small amount of fine-grained covellite also occurs in cerussite. Hematite occasionally occurs along the boundary of galena.

5. A-576

Galena occupies 30 % and pyrite about 10 % of the area. Galena fills the interstices of carbonate and quartz grains, and pyrite occur as corroded euhedral grains with galena. Fine grains of sulfides disseminated in gangue, mostly of carbonate. Pyrite grains often contain fine blebs of sphalerite and galena. Few grains of magnetite are replaced by hematite along their margin. Irregular form of tetrahedrite occurs in galena. A few amount of cerussite is formed in galena.

6. A-577

Galena and pyrite occur in carbonate and quartz gangue. Galena occupies 20 % and pyrite is much less. Galena fills the interstices of gangue or disseminates finely (less than 10 μ m) along the grain boundary or cleavage cracks of carbonate grains. Pyrite occurs as corroded round form in gangue isolated from or with galena.

7. A-578

Pyrite and galena occupy 20 % of the area. Euhedral or corroded large grains of pyrite (200 μ m - 800 μ m) occur in carbonate. The grains include small blebs of galena, chalcopyrite and tetrahedrite. Galena fills the interstices of gangue grains, and also finely disseminated in or along the grains of carbonate. A small amount of tetrahedrite occurs in galena.

8. A-579

10 % of galena and 10 % of pyrite disseminate in gangue. Galena fills the interstices of gangue minerals and distributes randomly. Pyrite occurs as round grains in galena or as isolated in gangue. Sphalerite grains of irregular shape occur occasionally surrounded by galena thin film and tetrahedrite film at the outside. A trace amount of sphalerite is observed.

9. A-580

Pyrite occupies several per cent of the area. Pyrite grains of round shape (less than 1 mm) distribute in gangue minerals. Galena grains which fill the interstices of gangue minerals are replaced by cerussite partly along the rim or completely.

10. A-581

95 % of the area is occupied by pyrite. Large ^bsubangular grains of pyrite compose the most part of ore. The interstices of large pyrite grains are filled with the aggregates of small framboidal pyrite grains and irregularly shaped chalcopyrite.

11. A-582

Magnetite occupies about 40 % of the area. Sulfides including galena, Pyrite and chalcopyrite, occupy only less than 10 %. Magnetite forms a band and it consists of grains ranging from 100 μ m to 300 μ m. The rim and cracks are partly replaced by hematite. Galena fills the interstices of gangue minerals but they show roughly the distribution along a direction. Sphalerite generally occurs with galena. Chalcopyrite occurs with pyrite and sphalerite, filling the interstices of them, but it occurs with galena with mutual boundary.

12. B-622

Pyrite is the major sulfide mineral. Galena is quite few. Large anhedral grains of pyrite occupy the most part. The size of grain ranges from 300 μm to 1000 μm . Pyrite grains contain small grains of gangue minerals as well as blebs of galena. Cracks filled with gangue minerals penetrate irregularly the pyrite grains.

13. C-518

Opaque minerals consist mostly of galena and hematite. Less amount of cerussite and minor amount of pyrite and covellite were observed. Cerussite replaces the rim of galena grains and also fills up the cleavage cracks of galena. Hematite replaces galena and pyrite grains forming fine bands or partly as aggregates of oolitic texture. Tiny relicts of galena of irregular shapes were observed everywhere in the aggregates of cerussite and hematite. A small amount of covellite occurs as small grains (less than 10 μm) in cerussite aggregates. Slightly eroded euhedral or anhedral grains of pyrite occur in galena grains, or in the aggregates of cerussite and hematite. Quartz grains also occur in the aggregates of cerussite and hematite.

14. C-591

A small amount of galena fills up the interstices of grains of gangue minerals and also occur as small aggregates having very rugged surface.

15. C-592

Chalcopyrite predominates in the sulfide minerals. Chalcopyrite fills the interstices of gangue minerals, and show very rugged surface. Few round grains of pyrite occur in chalcopyrite grains. Mixture of chalcocite and digenite replaces irregularly the chalcopyrite grains. Covellite is rarely found on the boundary of the mixture of digenite and chalcocite.

16. C-596

A small amount of pyrite (less than 1%) occurs in gangue minerals as irregularly corroded grains. Besides pyrite, no other sulfide minerals were observed.

17. D-542

Pyrite occupies nearly 50% of the area of the polished surface and hematite does about 35%. A small amount of chalcopyrite and covellite were observed. Massive aggregates of pyrite occupy the most part of sulfide minerals. Chalcopyrite fills the interstices of pyrite grains. The size of pyrite grain ranges from 100 μm to 2 mm, and chalcopyrite about 10-20 μm . Pyrite grains are partly replaced by hematite, especially along the rim of grain. Hematite occurs as flaky aggregates surrounding the massive pyrite. The size of hematite was

between 100 μm and 500 μm . Covellite occurs as small aggregates in the hematite aggregates.

18. D-581-a

Sulfides, probably galena, are completely replaced by the fine-grain aggregates of cerussite leaving quartz grains in them. Hematite pseudomorph after pyrite crystal is rarely observed.

19. D-581-b

Galena occupies the most part of the sample. Large grains of galena (4 mm - 6 mm) form a compact mass. Fine grains of cerussite occur along cleavage cracks or partly replacing galena. Hematite occurs with cerussite forming the center part of the cerussite veinlets along cleavage cracks.

20. D-583

Galena occupies 60 % and cerussite 30 % of the area. Mixture of hematite and goethite is less than 5 %. Galena grains are large (500 μm - 2 mm). Cerussite occurs along cleavage cracks or replacing galena grains. Aggregates of fine grain cerussite occasionally contain many irregular grains of galena (less than 2 μm) as the relicts of replacement of galena by cerussite. Hematite and goethite mixtures occur in the cerussite aggregates and they also include galena relicts. Two grains of pyrite (about 100 μm) occur in galena.

21. D-584

The sample is occupied exclusively by galena. A small amount of cerussite and hematite were observed. Cerussite occurs along cleavage cracks forming veinlets which have hematite aggregates in the center.

22. D-586

Galena predominates over the other sulfide minerals. Galena is remarkably replaced by fine-grain aggregates of cerussite which include fine irregular relicts of galena, mostly along cleavage cracks. The galena grains are surrounded by the mixture of cerussite, hematite and goethite with the irregular boundary. These secondary mixtures form fine banding texture along the boundary, and sporadically contain covellite. Few pyrite grains were observed.

23. D-588

Galena occupies more than 90 % of the area. Cerussite succeeds galena but much less. A small amount of pyrite, chalcopyrite and covellite were found. Large grains of galena (1 mm - 3 mm) are scarcely replaced by cerussite, except partly on the boundary. In smaller grains of galena, cerussite occurs replacing galena and filling cleavage cracks. Eroded grains of pyrite contain few blebs of chalcopyrite and galena. A small amount of covellite occurs in cerussite aggregates. Mixture of hematite and goethite forms pseudomorph after pyrite crystal in the assemblage of cerussite, carbonate and quartz. Pyrite relicts were often observed in these hematite and goethite mixture.

minerals. Cerussite replaces remarkably galena grains along cleavage cracks and rims, forming fine colloform or banding texture and including fine relicts of galena, especially around the replaced galena grains. Pyrite shows slightly eroded euhedral or anhedral shapes and occurs in the cerussite aggregates or in galena with sphalerite. Covellite occurs sporadically in cerussite aggregates. Sphalerite occurs as round grains in galena. Magnetite grains partly replaced by hematite occur with cerussite in cleavage cracks of galena. No undetermined minerals occur with cerussite. The one is brownish and the other is bluish. They occur intimately making aggregates with cerussite.

28. D-595-b

Galena occupies the area more than 80 %. Galena grains (500 μ m - 2 mm) are partly replaced by cerussite along cleavage cracks and boundary or as spots. Near the grain boundary, cerussite aggregates form fine bands. A small amount of covellite with the undetermined brownish mineral occur in cerussite. Larger area of galena, however, is still intact by cerussite, and contains round grains of pyrite and sphalerite, and rather irregularly shaped grains of greenish undetermined mineral (tetrahedrite?). It is inferred microscopically that galena was first replaced by fine grains of cerussite along cleavage cracks, and then they grew to connect each other forming a fine grained aggregate leaving small flakes of galena in it.

24. D-590
Galena occupies about 75 % and pyrite about 25 % of the area. Galena grains are partly replaced by cerussite aggregates along the grain boundary and cleavage cracks. Pyrite grains are eroded by galena in various states. Some grains show slightly eroded euhedral shape and others show quite irregular shapes cut by cracks filled with gangue minerals. A very few amount of covellite was observed.

25. D-592
of

Less than 5 % of the area is occupied by pyrite. The other part is gangue. The rim of pyrite grain is strikingly replaced by the mixture of chalcocite and digenite. Larger grain consists of pyrite core and secondary envelop but smaller one is completely replaced.

26. D-593

Galena occupies the most part of sulfides. Galena fills the interstices of gangue minerals, mostly of carbonate and quartz. Galena also occurs with quartz as veinlets cutting gangue. Galena grain is often replaced by cerussite aggregates along cleavage cracks or as selvages of them. Covellite is found in the aggregate. A finely crushed pyrite grain, the interstices of which is filled with the mixture of chalcocite and digenite, is found.

27. D-595-a

The sample consists of 60 % of galena and 30 % of cerussite. In the rest, covellite, sphalerite, pyrite and some undetermined

29. D-597

Galena occupies 60 % of the area. Sphalerite, pyrite, covellite and cerussite occur in a much less amount. Galena is intensively replaced by cerussite which accompanies hematite and goethite aggregates in some places. The secondary aggregates show a concentric banding in some places. Covellite is found in the secondary aggregates. Small round grains of pyrite and sphalerite occur scarcely in galena.

31. E-548

Aggregates of hematite and goethite. Fine-grained hematite occurs associated with goethite. Hematite forms fine mesh-like texture, filling the interstices of quartz grains and veinlets, forming concentric nodules and pseudomorph after sulfide grain. The parts of rugged surface are porous with more goethite. No sulfide minerals such as sphalerite, galena, pyrite or chalcopyrite are found.

30. E-554

Stringer of galena and sphalerite in gangue minerals. Galena and sphalerite fill up the interstices of carbonate grains distributing randomly but along a direction.

32. E-643

Galena occupies about 75 % of the area, and pyrite about 20 %. A small amount of sphalerite is found. Galena fills the interstices of pyrite and gangue grains. Some parts are almost occupied by galena. The size of galena grain ranges from 100 μm to 800 μm . Some pyrite grains are corroded by galena.

Pyrite grains ranges from 50 μm to 200 μm , and generally they show a slightly corroded euhedral shapes. Pyrite grains distribute evenly forming a small aggregate consisting of several grains or separately in galena, but in gangue minerals, the distribution of pyrite grains is much denser than in galena. A single large grain of sphalerite, the size of which is about 1800 μm , is observed in galena. Several small blebs of chalcopyrite and galena are observed in it.

33. E-644

Largely galena. Large well-developed crystals of galena include some round grains of pyrite and sphalerite. Irregular patches of tetrahedrite(?) occur sporadically in galena. Some parts of galena grain are sparsely replaced by cerussite.

34. E-645

50 % of the area is occupied by galena and the rest by sphalerite. A small amount of pyrite, tetrahedrite and cerussite are found. Large grains of galena and sphalerite occupy the most part. Galena aggregates consisting of grains ranging between 500 μm and 2000 μm are roughly separated from sphalerite aggregates. Galena grains include round grains of sphalerite and pyrite, and irregular patches of tetrahedrite. Pyrite and sphalerite grains show occasionally a corrosion texture but tetrahedrite contacts with galena with mutual boundary. Sphalerite grains in the aggregates are as large as 100-2000 μm , and they include many tiny grains of galena (less than 50 μm) and round grains of pyrite. Veinlets consisting of fine grains of cerussite with galena relicts penetrate the sphalerite aggregates and

they extend to galena which contacts with the sphalerite, and connects with the cleavage cracks formed in galena.

35. E-646

Galena fills the interstices of carbonate grains forming irregular shapes, and it is partly replaced by cerussite. Fine grains of the undetermined brownish and bluish minerals form aggregates with hematite and goethite and occur in cerussite. Pyrite and galena relics occur in cerussite. Corroded grains of pyrite (100-200 μm) occur sparsely in galena.

36. E-647

Galena predominates over pyrite, sphalerite and covellite. Galena occurs randomly filling the interstices of gangue minerals and the size is between 30 μm and 300 μm . Some parts of grains are slightly replaced by fine grain aggregates of cerussite. In the highly altered parts, very few galena is observed as the remnants of replacement forming very irregular shapes. Corroded grains of pyrite, ranging from 40 μm to 150 μm , occur sparsely in galena and gangue. A small amount of sphalerite also occurs in galena. Few grains of covellite are found in cerussite.

37. E-648

Sulfides occupy only about 5 % of the area. Galena fills the interstices of carbonate and quartz grains. The size ranges from 5 μm to 500 μm . Rims and smaller parts of galena grain are partly replaced by cerussite. Very few covellite occurs in cerussite. Chalcopyrite occurs in galena but very few.

Several anhedral grains of pyrite, the size of which is smaller than 200 μm , occur with galena or separately in gangue.

38. E-649

Galena occupies less than 40 % of the area. Galena occurs in large grains ranging from 500 μm to 1 mm with mutual boundary. Cerussite replaces the boundary or cleavage cracks of galena, but the replacement is not intense. Pyrite grains, ranging from 40 μm to 800 μm , form aggregates in galena and gangue. The brownish and bluish undetermined minerals occur with cerussite which replace galena.

39. I-508

Galena occupies the most part. Galena occurs as mosaic aggregates of large grains of about 1-2 mm in diameter. Rounded cubic form of pyrite occurs in galena with gangue and a certain amount of sphalerite. Pyrite grains range from 10 μm to 200 μm . Cerussite and secondary minerals replace galena partly or along cleavage cracks.

40. G-610

Very few galena occurs in gangue. Galena fills the interstices of gangue minerals but very few.

Table A-3-2 Microscopic Observations (Polished Section) (Logging Core)

No.	Sample No.	Depth	Ore Name	Galena	Sphalerite	Pyrite	Chalcopyrite	Magnetite
1	F-564a	AG-01, 256.20 ^m	Galena-Pyrite Ore	●	●	●		
2	F-567a	do. 259.10 ^m	Galena-Sphalerite Ore	●	●	●	●	
3	F-570a	do. 262.10 ^m	Galena-Sphalerite Ore	●	●	●	●	
4	F-627	AG-02, 228.70 ^m	Magnetite Ore					◎
5	F-637a	do. 242.90 ^m	Galena-Sphalerite Ore	●	●	●	●	
6	F-637b	do. 243.70 ^m	Pyrite-Galena Ore	○	●	●	●	
7	F-640a	do. 246.05 ^m	Galena Ore	○		●		
8	F-641a	do. 247.10 ^m	Sphalerite-Galena Ore	○	●	●	●	
9	F-646a	do. 252.30 ^m	Galena-Sphalerite Ore	●	○	●		
10	F-646b	do. 252.45 ^m	Galena-Sphalerite Ore	○	○	●	●	
11	F-673a	AG-03, 190.10 ^m	Chalcopyrite-Pyrite Ore	●	●	●	●	
12	F-675a	do. 194.60 ^m	Pyrite-Galena Ore	○		○		
13	F-675b	do. 195.30 ^m	Galena-Sphalerite Ore	●	●	●		

Remarks ◎ abundant ○ common ● little ● rare

1. F-564-a

Sulfides consisting of pyrite, galena and sphalerite, occupy less than 10 % of the area. Sulfides distribute irregularly in the interstices of gangue minerals, mostly of carbonate. Pyrite occasionally shows euhedral form but sphalerite and galena contact with mutual boundary. Grain size varies from a few μm to 600 μm in maximum of pyrite. Rounded quartz grains distribute sparsely in carbonate.

2. F-567-a

Sulfides occupy about 15 % of the area. Galena and sphalerite contact with mutual boundary and distribute in gangue randomly or making a rough distribution. They include a small amount of chalcopyrite. Pyrite occurs in euhedral forms in galena and sphalerite or in gangue separated from the other sulfides.

3. F-570-a

Sulfides, consisting of galena, sphalerite and pyrite, occupy about 10 % of the area. Galena occurs in some parts as a slender distribution of fine grains (ca. 5 μm) along the grain boundary of carbonate or cutting them. Galena also occurs as large grains (400 μm - 1 mm) filling the interstices of gangue minerals. Sphalerite occurs mostly with galena in contact with mutual boundary or included in galena grain. Pyrite grain occurs as a single grain in gangue, or included or contact with galena and sphalerite. A small amount of chalcopyrite is observed.

4. F-627

Magnetite occupies about 40 % of the area. Very irregularly shaped grains of magnetite ranging from 30 μm to 500 μm , distribute among gangue minerals. They show very irregular shapes and heavily rugged surface. No other opaque minerals were seen.

5. F-637-a

Galena and sphalerite occupy about 20 % of the area. Galena and sphalerite disseminate in the interstices of gangue minerals. Galena especially distributes finely along the grain boundary of carbonate and also fills the interstices irregularly. Chalcopyrite occurs more intimately with sphalerite than galena. Pyrite shows euhedral forms and occurs with galena and sphalerite or separately in gangue. Flaky crystals of gangue are observed in sulfide-rich zone.

6. F-637-b

Galena and pyrite occupy about 20 % of the area. Galena occurs randomly in aggregates of flaky gangue minerals and quartz grains. It ranges from 20 μm to 500 μm in size and shows irregular forms. Sphalerite is few and mostly included in galena. Pyrite occurs in large grains, the size of which is between 200 μm and 1 mm. A very small amount of chalcopyrite is observed in gangue.

7. F-640-a

Galena occupies about 30 % and pyrite about 10 % of the area. Galena fills the interstices of carbonate grains and distributes randomly. No sharp boundary is microscopically observed between the sulfide-poor zone and the sulfide-rich zone. Round or subangular grains of pyrite distribute separately or with galena in gangue minerals.

8. F-641-a

Sulfides form bands in carbonate gangue. A band consists of only galena which occurs in the interstices of carbonate forming irregularly shaped grains of 50-350 μm diameter. Galena occupies about 20 % of the area. In the second band, sphalerite forms a mosaic texture with carbonate and it includes smaller irregular patches of chalcopyrite and galena. At some boundaries between sphalerite and galena, it seems that galena is replaced by sphalerite. Two large grains are included in this zone as round shapes ranging 800 μm and 300x600 μm . In the third part, sphalerite predominates than galena or pyrite. A large grain of pyrite partly corroded occurs in carbonate with a small amount of galena and sphalerite. The diameter is about 1 mm.

9. F-646-a

Sphalerite disseminates in the interstices of quartz and carbonate gangue, occupying about 20 % of the area. Galena and sphalerite contact each other with mutual boundary, or partly galena fills the interstices of sphalerite grains. Pyrite occurs in round irregular grains ranging from 50 μm to 800 μm .

10. F-646-b

Galena and sphalerite mixture forms irregular streaks in carbonate gangue. The mixture occupies about 15 % of the area. Galena occurs in irregular forms between the gangue grains or cutting them as irregular veinlets. The grain size is between 50 μm and 600 μm . Sphalerite occurs intimately with galena, with mutual boundaries or partly replaced by galena. Pyrite occurs sparsely in gangue as fine round grains. The grains are partly corroded and range between 20 μm and 40 μm . Very few chalcopyrite is observed.

11. F-673-a

Chalcopyrite occupies about 40 % and pyrite about 30 % of the area. Large grains (larger than 4 mm) are included in the sulfide mixture. The mixture also includes large round grains of pyrite. Besides this aggregate, chalcopyrite occurs in carbonate gangue along grain boundary or cleavage cracks forming thin veinlets. It also fills the interstices of flaky crystals of gangue. In some parts, it replaces carbonate, but it does not quartz grains. Very few sphalerite and galena occur with chalcopyrite and pyrite.

12. F-675-a

Pyrite and galena evenly disseminate in carbonate gangue. They occupy about 10 % of the area. Pyrite is corroded to round shapes or includes some gangue minerals. The grain ragnes from 60 μm to 350 μm . Galena occurs in the interstices of gangue ranging from 5 to 80 μm , but mostly between 10 and 40 μm . Quartz grains range from 100 μm to 600 μm and most of them show round shapes. No distinct orientation of distribution of sulfide minerals is observed.

13. F-675-b

Slender streaks of sulfides show distinct orientation. Irregular and rugged grains of galena, sphalerite and pyrite disseminate along the boundary of gangue, mostly of quartz grains. The size of sulfide grains is between 20 μm and 500 μm . Very few

Table A-4-1 Assay Results of Ore (Geological Survey)

No.	Sample No.	Location	Occurrence	Au (g/t)	Ag (g/t)	Cu (%)	Pb (%)	Zn (%)	No.	Sample No.	Location	Occurrence	Au (g/t)	Ag (g/t)	Cu (%)	Pb (%)	Zn (%)
1	A-573	Panellas Mine 110x34 m	Galena, Pyrrhotite	0.5	610.6	0.36	17.21	0.02	23	D-595	Serra Juguatirica	Pb oxide-Galena vein	0.0	1200.0	0.14	13.32	0.27
2	A-574	Perau Mine G2+B-S	Galena and Sphalerite in barite zone	0.0	53.0	0.074	5.50	0.12	24	D-596	do.	do.	0.0	1054.0	0.08	11.53	0.92
3	A-575	do.	do.	0.0	52.0	0.010	5.40	0.60	25	D-597	Serra Juguatirica	Pb oxide-Galena vein	0.1	835.0	0.16	10.56	5.37
4	A-576	Barrinha Mine	Galena vein	0.9	480.8	0.73	15.12	0.09	26	E-544a	Gruta de Santana	Pb-calcite network	0.0	7.9	0.02	5.92	2.79
5	B-622	Santo Antonio do Pavão Mine	Galena-Pyrite vein	0.0	51.9	0.00	4.29	0.06	27	E-544b	do.	Gossam with Pb oxide?	0.0	7.5	0.00	0.17	0.06
6	C-518	Espirito Santo Mine	Galena-Quartz vein	0.0	85.9	0.05	8.57	0.66	28	E-548	Agua Suja	do.	11.8	2.0	0.01	0.12	0.01
7	C-580	Nonjolinho de Sebastião	Galena-Dolomite-Quartz vein	0.8	204.0	0.00	7.70	0.00	29	E-571	Rio Iporanga	Pb oxide vein	0.0	5.8	0.00	0.02	0.00
8	C-591	Agua da Limeira	Galena-Quartz vein	0.4	554.0	0.06	12.09	0.00	30	E-620	do.	do.	0.0	5.2	0.00	0.03	0.01
9	C-592	do.	Galena-Chalcopyrite-quartz vein	0.0	16.8	0.11	0.14	0.00	31	E-643	Furnas Mine	Pyrite-Galena vein	0.3	1540.0	0.02	12.81	0.13
10	C-596	SW of Espirito Santo Mine	Galena(?) Py-Quartz vein	0.0	3.2	0.01	0.15	0.00	32	E-644	do.	Sphalerite-Galena vein	0.2	2586.0	0.11	12.60	3.82
11	D-521	Lagoado Santa Nova G3	Galena vein	0.8	157.0	0.05	11.58	0.18	33	E-645	do.	do.	0.0	1891.0	0.13	11.28	17.75
12	D-523	do.	Galena vein	1.1	218.0	0.04	11.28	0.29	34	E-646	Diogo Lopes Mine	Pb oxide-Galena vein	0.0	362.0	0.03	12.50	0.29
13	D-526	Jardim G1	Pb oxide(?) vein	0.0	1.5	0.23	0.02	0.01	35	E-647	Paqueiro Mine	Pyrite-Galena vein	0.0	183.7	0.08	12.60	0.09
14	D-542	Furnas west	Quartz-Pyrite vein	0.1	18.0	0.02	0.12	31.48	36	E-648	Bueno Mine	do.	0.3	1506.0	0.09	12.96	0.01
15	D-580	Lagoado Boa Ventura	Galena vein	6.4	24.8	0.16	0.26	0.08	37	E-649	Onsa II	do.	3.6	904.0	1.04	7.40	0.03
16	D-581	do.	do.	0.1	1073.0	0.05	11.84	0.27	38	F-685	Perau Mine	Galena in barite zone	0.0	53.0	0.076	4.60	0.15
17	D-583	do.	Pb oxide ore - Galena vein	0.1	619.0	0.07	12.24	0.04	39	F-686	do.	do.	0.0	40.0	0.11	3.40	0.13
18	D-584	do.	do.	0.5	496.0	0.08	12.04	0.22	40	F-687	do.	do.	0.0	52.0	0.01	5.3	0.90
19	D-586	Sao Vicente Jardim G2	do.	0.4	2150.0	0.58	12.14	0.08	41	I-508	Serra Aberta do Leão	Galena	0.0	1131.0	0.01	12.86	0.27
20	D-588	do.	do.	0.5	1891.0	0.08	12.04	0.01	42	J-506	Nonjolinho de Sebastião	Limonitized rock	0.0	11.3	0.19	0.57	0.01
21	D-590	do.	Galena vein	0.3	1874.0	0.08	12.24	0.01	43	J-507	do.	Sandstone with dissemination of manganese	0.0	2.9	0.02	0.61	0.03
22	D-593	do.	Chalcopyrite and G1 copper showing impregnation	1.5	100.7	1.33	0.50	11.50	44	J-574	Espirito Santo	Limonitized rock	0.0	2.2	0.16	0.16	0.16

Table A-4-2 Assay Results of Drilling Core

No.	Sample No.	Depth (m)	Width (m)	Rock Type	Pb (%)	Zn (%)	Cu (ppm)	Ag (ppm)	CaO (%)	MgO (%)	SiO ₂ (%)	BaO (%)
AG-01		254.95										
1	F-563	~255.95	1.00	cab-sch	0.07	0.03	90	3	11.8	6.0	39.8	2.1
2	F-564	~256.95	1.00	ore	2.1	3.3	120	100	7.7	6.6	8.0	26.1
3	F-565	~257.95	1.00	ore	1.2	3.8	70	50	11.9	9.4	5.5	17.8
4	F-566	~258.95	1.00	ore	3.3	3.5	170	110	11.9	9.4	6.7	16.1
5	F-567	~259.95	1.00	ore	5.3	3.8	110	75	12.6	9.4	4.9	15.4
6	F-568	~260.95	1.00	ore	8.9	2.2	290	150	8.4	6.9	3.4	27.1
7	F-569	~261.95	1.00	ore	3.6	0.68	590	80	18.2	13.8	4.6	7.5
8	F-570	~262.95	1.00	ore	7.5	2.6	330	130	11.2	8.6	4.0	18.1
9	F-571	~263.45	0.50	ore	1.7	4.7	50	35	6.6	5.5	10.3	27.1
10	F-572	~264.45	1.00	ore	0.19	0.84	280	12	14.0	9.4	23.0	10.9
11	F-573	~265.45	1.00	ore	5.0	0.36	250	100	14.0	9.9	34.6	0.05
12	F-574	~265.90	0.45	ore	2.3	0.41	110	60	3.4	5.3	52.3	0.05
AG-02		231.05										
13	F-629	~232.05	1.00	cab-sch	0.02	0.01	230	1	11.8	5.8	41.9	0.45
14	F-630	~233.05	1.00	cab-sch	0.32	0.02	1.2%	44	22.7	10.2	16.6	0.08
15	F-631	~234.05	1.00	cab-sch	0.08	0.01	4200	13	24.4	8.5	16.6	0.37
16	F-632	~235.05	1.00	cab-sch	0.02	0.01	960	5	24.0	12.0	14.0	0.3
17	F-633	~236.05	1.00	cab-sch	0.01	0.04	1200	5.5	18.2	6.6	24.4	0.49
18	F-634	~237.05	1.00	cab-sch	0.06	0.03	2000	11	17.4	7.7	31.7	0.71
19	F-635	~237.80	0.75	cab-sch	0.01	0.01	2400	7.5	24.0	8.3	21.1	0.15
20	F-650	241.85										
		~242.85	1.00	cab-sch	0.03	0.02	75	2	12.6	7.3	38.6	0.94
21	F-637	~243.85	1.00	ore	4.9	1.7	140	76	12.3	5.8	5.4	17.9
22	F-638	~244.85	1.00	ore	6.3	0.32	480	98	13.2	6.6	6.3	22.3
23	F-639	~245.85	1.00	ore	6.4	0.16	45	98	14.3	7.7	7.5	17.9
24	F-640	~246.85	1.00	ore	6.0	0.09	70	86	11.2	5.6	10.2	22.3
25	F-641	~247.85	1.00	ore	2.4	0.29	75	76	12.3	5.6	15.6	22.3
26	F-642	~248.85	1.00	cab-sch	0.14	0.27	80	5.5	14.0	7.5	43.8	2.7
27	F-643	~249.85	1.00	cab-sch	0.02	L	40	1.5	10.4	6.0	2.8	2.2
28	F-644	~250.85	1.00	cab-sch	0.07	0.01	150	3.5	15.1	7.5	28.5	2.7
29	F-645	~251.40	0.55	cab-sch	0.25	0.03	.90	8.0	15.1	6.6	33.4	1.3
30	F-646	~252.50	1.10	ore	6.0	4.5	60	68	12.2	7.5	4.3	17.9
31	F-647	~253.35	0.85	cab-sch	0.21	0.09	70	7.0	11.8	6.4	17.5	13.4
32	F-648	~253.60	0.25	ore	6.4	5.6	40	114	13.2	6.9	7.6	12.3
33	F-649	~254.60	1.00	cab-sch	0.65	0.38	160	10	11.9	5.2	32.9	4.0
AG-03		188.30										
34	F-673	~189.50	1.20	cab-sch	0.02	0.01	1200	3	9.7	4.8	53.0	1.6
35	F-674	~190.70	1.20	cab-sch	0.24	0.03	880	5	17.0	6.0	39.6	0.89
36	F-675	194.30										
		~195.30	1.00	ore	3.3	0.39	350	38	9.5	3.7	35.0	8.5
37	F-676	~196.20	0.90	ore	2.0	1.6	230	35	7.0	2.5	46.5	0.67

Table A-6

Result of Factor Analysis of Geochemical Data of Carbonate Rocks in
Survey Area

No.	Sample No.	Geol. Unit	Factor Score			
			Factor 1	Factor 2	Factor 3	Factor 4
1	B510	L3	0.784	-0.087	-0.029	0.011
2	B524	L3	0.887	-0.132	0.195	-0.844
3	B536	L3	-1.051	-0.311	-0.256	-0.943
4	B542	L4	0.936	-0.462	-0.539	-0.428
5	B547	L4	2.267	-1.144	-1.974	-1.569
6	B551	L4	0.344	-0.212	-0.340	-1.170
7	B571	L2	0.066	-0.424	0.311	-0.617
8	B583	L2	1.058	-0.276	0.978	-0.631
9	B592	L2	0.597	-0.366	0.779	-0.719
10	B599	L2	-0.242	-0.439	0.247	-0.529
11	B605	L3	-0.315	-0.664	0.682	-1.236
12	B606	L2	0.174	-0.445	0.766	-0.521
13	B609	L2	-0.021	0.448	0.312	0.023
14	B614	L2	-0.568	-0.508	0.320	-0.855
15	B616	L3	-0.990	0.213	-0.440	-0.464
16	B618	L2	0.032	0.586	-0.041	-0.829
17	B619	L2	0.382	-0.054	0.364	0.084
18	H518	L4	1.252	-0.909	-1.748	-0.319
19	H521	L4	0.480	-0.392	-6.314	-2.915
20	C510	L3	-0.597	-0.435	1.065	-1.078
21	C517	L3	0.787	4.017	-0.087	0.284
22	C531	L4	-0.809	-0.527	0.990	0.140
23	C547	L3	0.818	-0.368	0.140	0.088
24	C549	L3	-0.401	-0.044	-0.451	0.450
25	C550	L3	-0.036	-0.184	-0.303	1.504
26	C552	L3	-1.189	0.050	-0.174	-1.041
27	C554	L3	0.461	0.573	-0.676	-0.077
28	C556	L3	0.939	-0.299	-0.851	0.724
29	C577	L4	-1.177	0.083	0.217	-0.392
30	C581	L3	-0.096	0.790	-0.499	-0.098
31	C590	L2	-0.153	0.418	0.102	-0.200
32	C595	L3	-1.057	0.186	-1.535	0.881
33	C599	L3	-0.785	-0.198	-0.155	-1.192
34	C600	L3	1.170	-0.579	0.713	-0.306
35	C602	L3	1.077	-0.080	0.067	0.376
36	C603	L3	0.865	-0.394	-0.396	0.651
37	C604	L3	-1.141	-0.239	0.045	-0.559
38	C605	L3	0.772	-0.369	-0.234	1.345
39	C672	L2	1.441	-0.065	-0.627	0.460
40	C673	L2	0.564	-0.510	-0.131	1.139
41	J521	L3	-1.956	-0.611	-1.318	0.890
42	J522	L3	-1.020	-0.640	0.869	-0.206
43	J523	L3	-0.726	-0.597	-1.495	0.961
44	J524	L3	-0.147	-0.578	0.814	-0.673
45	J525	L3	-0.171	-0.263	-1.094	1.038
46	J539	L3	0.952	-0.122	-0.250	0.457
47	J540	L3	-0.107	-0.365	0.382	0.584
48	J541	L3	-1.894	-0.642	-1.142	0.515
49	J542	L3	-0.985	-0.357	0.320	-1.146
50	D501	L3	1.037	-0.414	0.897	-0.800
51	D504	L3	2.140	-0.414	1.111	0.111
52	D506	L3	2.140	1.640	1.111	0.111
53	D507	L3	0.111	0.111	0.111	0.111
54	D508	L2	0.111	0.111	0.111	0.111
55	D511	L2	0.111	0.111	0.111	0.111
56	D515	L2	0.110	-0.006	0.144	-0.195
57	D519	L2	-1.253	-0.065	0.551	-0.926
58	D522	L2	-0.692	0.280	0.739	-1.375
59	D529	L2	-0.335	-0.529	0.613	-0.294
60	D531	L2	-1.055	-0.387	0.448	-1.266
61	D534	L2	0.856	0.554	-0.140	0.814
62	D537	L2	-0.265	-0.127	0.176	-0.398
63	D540	L2	-0.438	-0.169	0.276	-0.407
64	D543	L3	-0.621	0.148	-0.972	2.190
65	D545	L2	-0.804	0.125	0.157	0.224
66	D555	L3	-1.516	-0.189	1.254	0.233
67	D556	L3	-2.042	-0.375	-0.242	0.789
68	D569	L2	-0.787	-0.008	0.102	-0.021
69	D573	L3	0.327	-0.092	0.940	-0.506
70	D582	L2	0.014	7.224	-0.157	-1.020
71	D585	L2	0.155	0.341	0.217	0.257
72	D587	L2	-0.200	3.890	-0.142	-0.798
73	D589	L2	0.342	0.148	0.928	-0.391
74	D591	L2	-1.278	-0.088	0.938	-0.910
75	D594	L2	0.966	0.297	-0.117	0.828
76	D598	L2	0.447	1.929	0.187	1.778
77	D599	L2	0.641	2.434	0.495	-0.083
78	D599	L2	0.601	-0.183	0.232	1.468
79	D599	L2	0.349	0.725	0.554	0.308
80	D599	L2	-0.600	0.244	0.444	0.116
81	D599	L2	-0.322	-0.173	0.360	-0.495
82	D599	L2	-1.141	-0.134	0.716	-0.699
83	D599	L2	-0.784	-0.051	0.218	0.500
84	D599	L2	1.268	0.174	0.201	1.237
85	D599	L2	0.627	0.588	0.280	0.466
86	D599	L2	0.030	0.101	0.568	-0.390
87	D599	L2	1.463	0.113	-0.302	0.578
88	D599	L2	0.049	0.053	0.041	0.031
89	D599	L2	0.951	0.084	0.134	0.417
90	D599	L2	0.942	0.338	-0.498	-0.168
91	D599	L2	-2.604	0.222	-0.677	1.386
92	D599	L2	0.244	0.202	-0.608	-0.178
93	D599	L2	1.122	-0.012	0.274	0.428
94	D599	L2	1.946	-0.325	-0.551	-0.974
95	D599	L2	-0.153	-0.556	0.286	-0.011
96	D599	L2	0.734	-0.489	-0.188	1.448
97	D599	L2	0.445	-0.152	-0.350	1.132
98	D599	L2	0.905	-0.428	0.016	1.075
99	D599	L2	0.993	-0.395	-0.143	1.155
100	D599	L2	-0.292	-0.018	0.920	-0.398
101	D599	L2	0.854	-0.196	0.494	-0.074
102	D599	L2	0.310	-0.318	0.199	-0.582
103	D599	L2	1.647	-0.699	-1.027	0.396
104	D599	L2	0.054	0.121	-0.730	-0.430
105	D599	L2	0.143	-0.243	-0.359	0.380
106	D599	L2	-0.636	0.605	-0.619	0.041
107	D599	L2	-1.475	-0.128	0.466	-1.339
108	D599	L2	0.148	-0.142	0.286	0.606
109	D599	L2	-0.492	-0.379	0.609	0.070
110	D599	L2	-0.042	-0.124	0.374	0.029
111	D599	L2	-0.159	-0.199	0.842	0.145
112	D599	L2	-1.074	-0.463	0.956	-1.258
113	D599	L2	0.020	0.058	0.558	0.295
114	D599	L2	0.324	-0.466	0.394	0.365
115	D599	L2	0.559	0.037	-0.974	1.197
116	D599	L2	-0.025	-0.355	0.464	0.564
117	D599	L2	0.025	-0.442	0.603	-0.189
118	D599	L2	1.225	-0.118	0.050	0.903
119	D599	L2	-0.992	-0.448	-0.062	1.239
120	D599	L2	-0.768	-0.432	0.110	-0.960

